

【特別調査報告】盛岡本誓寺史料〔二〕古文書編

承前

岩手県盛岡市に所在する真宗大谷派寺院で、親鸞二十四輩の第十番是信房を開基と伝える石森山本誓寺の史料調査に取り組み、およそ五年の歳月をかけることになった。このたび、ようやく調査作業をほぼ完了するに至ったので、先に『同朋大学仏文化研究所紀要』第三九号（二〇二〇年三月）に掲載した「【特別調査報告】盛岡本誓寺史料（一）法宝物編」の続編として、今回は（二）古文書編をまとめる次第である。

まず、前回の報告以降の調査経過について示す。新型コロナウイルス感染症の流行に伴う行動制限による中断を挟み、再開後も常に状況を見ながらの実施となった。

〔第四次調査〕二〇二二年七月十六日（金）～十八日（日）

千枝・日比野・川口・安藤

〔第五次調査〕二〇二二年四月十五日（金）～十七日（日）

岡村・千枝・安藤

〔第六次調査〕二〇二二年八月二十四日（水）～二十六日（金）

蒲池・青木・岡村・千枝・川口・安藤

〔特別参加〕誉田慶信氏・草野顕之氏他二名

〔第七次調査〕二〇二三年五月十二日（金）～十四日（日）

川口・老泉・安藤

法宝物史料の再確認と追加調査にも時間と人員を充てた第六次調査以

【特別調査報告】盛岡本誓寺史料（二）古文書編

外はほぼ古文書・古記録等の文献史料の調査整理作業に取り組んだが、前回の報告時点で推計した五〇〇点をはるかに上回り、最終的に九〇〇点規模の史料群を取り扱うことになった。

本来であれば、一点ずつ詳細な検討を行い、内容別に分類して並び替え、情報も精査した完全目録と研究の提示が望ましい。しかし、ぼう大な点数と内容である一方で時間も限られているため、今回はとりいそぎ簡易目録の提示を行うことにする。仮におおよその内容分類を示しておけば次のとおりである。

（１）本誓寺の寺史に関する史料群（由緒・系図・書状・図面等）

（２）法宝物略縁起ならびに法宝物出開帳関係史料群

（３）近世本末関係史料群（末寺帳・所蔵法宝物記録等）

（４）本山関係史料群

（５）南部藩・地域社会関係史料群

（６）その他

なお、追加で確認できた法宝物史料群もあるため、特別調査報告（三）をまとめる必要が生じた。今後の課題としたい。

最後に、本誓寺住職吉田信氏はじめご家族関係者の皆様のご厚情に、あらためて甚深の謝意を表する次第である。

（*文責 安藤 弥 *目録編集作業 川口 淳 老泉 量）

【盛岡本誓寺蔵古文書・古記録目録】

番号	史料名称	形態	員数	情報
1	〔本誓寺系図〕 名跡不離・光明本縁起	縦帳	一冊	〔時代〕〔明治時代〕
2	当寺御縁起	縦帳	一冊	〔時代〕〔大正時代〕
3	光明本縁記	縦帳	一冊	〔時代〕〔明治・大正時代〕
4	開基是心上人五百五十回忌法会式并出納手鑑 〔御書写〕	縦帳	一冊	〔時代〕元治元年
5	勝手向年中行事	縦帳	一冊	〔時代〕安永七年
6	本誓寺類焼顛末記録	縦帳	一冊	〔時代〕江戸時代
7	新御門跡様御下向二付諸入費出金帳（本誓寺世話方）	縦帳	一冊	〔時代〕明治三十年
8	〔本誓寺あて無為信寺順崇書状〕	縦紙	一通	〔差出〕無為信寺順崇〔宛先〕本誓寺〔時代〕明和三年
9	〔性信あて親鸞書状（版）〕	縦紙	一通	〔差出〕親鸞〔宛先〕性信〔時代〕〔江戸時代〕
10	御本山諸申物御札銀写	横帳	一冊	〔時代〕宝曆九年改・天明三年写
11	由緒書留帳	大福帳	一冊	〔時代〕安政三年
12	要用二番治定書	横半帳	一冊	〔時代〕〔江戸時代〕
13	〔寛政三年子正月廿九日之書留〕	横帳	一冊	〔時代〕寛政三年
14	寺内光照寺一儀二付近在末寺十八ヶ寺分申出書 留并御城分御尋諸事書留控帳	横帳	一冊	〔時代〕寛政四年
15	〔光照寺につき本願寺より達書写〕	横帳	一冊	〔時代〕〔江戸時代〕
16	〔書付五箇条（一、御内意奉窺候）〕	横帳	一冊	〔時代〕〔江戸時代〕
17	〔親鸞木像縁起〕	卷子	一卷	〔時代〕〔明治・大正時代〕
18	〔祖師木像彫刻覚（御仏師森脇）〕	縦紙	一通	〔差出〕御仏師森脇〔時代〕〔江戸時代〕
19				
20				

番号	史料名称	形態	員数	情報
21	「ふよ養女仕次第之事(犬吠森村長太あて本誓寺順証書状他)」 奴喜加婦弁述記	継紙	一通	〔差出〕本誓寺順証〔宛先〕犬吠森村長太〔時代〕文化九年
22	「唯信鈔文意縁起草文書付」 「光明撰取本尊略縁起」 「唯信鈔文意略縁起」	横半帳 縦紙 卷子	一冊 一通 一卷	〔時代〕「江戸時代」〔備考〕「越後高田最賢寺民部」 〔時代〕「明治・大正時代」 〔時代〕明治八年
23	「唯信鈔文意略縁起」	縦紙	一通	〔時代〕「江戸時代」
24	「光明撰取本尊略縁起」	卷子	一卷	〔時代〕「江戸時代」
25	「唯信鈔文意略縁起」	卷子	一卷	〔時代〕「江戸時代」
26	蓮如上人御一生記抜書	縦帳	一冊	〔時代〕「江戸時代」
27	妙安寺殿役僧永宮寺筆御本山御蓮枝地并二五ヶ寺院家衆書留置	包紙一括	一包	〔時代〕「江戸時代」
27-1	「覚(本誓寺一位殿あて御鍵役所黒印状)」	継紙	一通	〔時代〕「江戸時代」(申四月十一日)〔備考〕包紙入り
27-2	「書付(別紙など申八)」	継紙	一通	〔時代〕「江戸時代」
27-3	「覚(東本願寺御連枝地)」	縦紙	一通	〔時代〕「江戸時代」〔備考〕「尼御連枝」
28	荒井御坊列座并御肝煎中連印一札入此方々輪番差出候者下書も入	包紙一括	一包	〔時代〕「江戸時代」〔備考〕出開帳
28-1	「一札(本誓寺あて荒井御坊肝煎・門徒代連印状)」	継紙	一通	〔時代〕天明四年
28-2	「別紙口上覚(荒井御坊肝煎・門徒代・列座代連印状)」	継紙	一通	〔時代〕「江戸時代」(閏正月)
28-3	「口上書奉願候(荒井御坊御輪番所あて本誓寺書状)」	継紙	一通	〔時代〕「江戸時代」(閏正月)
28-4	口述	折紙	一通	〔時代〕「江戸時代」
29	惣頼被申候可喜事	横帳	一冊	〔時代〕「江戸時代」
30	「書替始末入(長岩寺)」	包紙一括	一包	〔時代〕明治五年
30-1	両寺書替始末之事(本誓寺あて長岩寺黒印状)	継紙	一通	〔時代〕明治五年
30-2	「絵図面」	一紙	一枚	〔時代〕(明治五年)
31	「弥陀尊像略縁起」	卷子	一卷	〔時代〕「明治・大正時代」
32	「親鸞木像略縁起」	卷子	一卷	〔時代〕「明治・大正時代」
33	「本誓寺あて達善書状」	継紙	一通	〔時代〕「江戸時代」

番号	史料名称	形態	員数	情報
34	〔本誓寺弟子知仙申渡状写〕	継紙	一通	〔時代〕〔江戸時代〕
35	〔三幅一対弥陀三尊略縁起〕	縦帳	一冊	〔時代〕〔明治・大正時代〕〔備考〕36と同内容？
36	〔三幅一対弥陀三尊略縁起〕	縦帳	一冊	〔時代〕〔明治・大正時代〕〔備考〕35と同内容？
37	〔彦部西念寺閔係史料〕	紐一括	一包	—
37-1	〔彦部村西念寺諸用留〕	縦帳	一冊	〔時代〕文政六年
37-2	〔奉願上候事〕	継紙	一通	〔差出〕黒沢尻井筒屋新大三郎・源兵衛〔宛先〕本誓寺御役僧衆中〔時代〕文政六年
37-3	〔絵図面（川藤街道）〕	一紙	一枚	〔時代〕〔文政六年〕
37-4	〔乍恐口上書を以申上候〕	切紙	一通	〔差出〕黒沢尻新大三郎他二名〔宛先〕本誓寺役僧中〔時代〕文政六年〔備考〕包紙入
37-5	〔書付五箇条（一、掛所与申）〕	縦帳	一冊	〔時代〕〔文政六年〕
38	〔光明撰取本尊略縁起（授与之石田義・高橋守一）〕	卷子	一卷	〔時代〕明治八年
39	御歎申上候口上覚	継紙	一通	〔差出〕奥州何郡南部森岡本誓寺法名判〔宛先〕集会所月番御衆中〔時代〕享和元年
40	二月十日付本誓寺宛教順書状（送り証文に付き）	縦紙	一通	〔差出〕教順〔宛先〕本誓寺〔時代〕〔江戸時代〕
41	古今染写料	横半帳	一冊	〔時代〕天保十一年
42	送籍証	縦紙	一通	〔時代〕〔明治時代〕〔備考〕吉田達是・待代、吉田寛栗・あや
43	〔本誓寺役僧衆中宛妙琳寺他二か寺連署状〕	継紙	一通	〔差出〕十七ヶ寺惣代妙琳寺・永林寺・光圓寺〔宛先〕石森山御役僧衆中〔時代〕〔江戸時代〕子十二月三日〔備考〕包紙入
44	奉歎願候事	継紙	一通	〔差出〕郡山本誓寺檀家惣代八人連署〔宛先〕森岡本誓寺〔時代〕明治三年
45	〔超善院達善尼極書（三十六歌仙）〕	縦紙	一通	〔差出〕超善院達善尼〔時代〕嘉永元年
46	〔楽奏に付き書付〕	切紙	一通	〔時代〕〔明治時代〕
47	〔経霊院様御法衣之寿像本誓寺安置に付き兵庫他四名連署状写〕	一紙	一通	〔差出〕兵庫他四名〔宛先〕新御蔵石原安兵衛他二名〔時代〕天保十五年
48	〔法宝物につき説明書〕	切紙	一卷	〔時代〕〔明治・大正時代〕
49	〔一向宗・親鸞由緒・本誓寺由緒〕	継紙	一通	〔時代〕〔江戸時代〕

番号	史料名称	形態	員数	情報
50	〔文久三年正養寺由緒書上・是心墓所由緒〕	豎帳	一綴	〔差出〕正養寺〔時代〕〔江戸時代〕〔文久三年〕
51	口上覚	継紙	一通	〔差出〕名久井伝衛門〔宛先〕照正寺殿物檀衆中〔時代〕〔江戸時代〕
52	〔堺屋左兵衛・村井新九郎・志賀長右衛三大家檀家書付〕	折紙	一通	〔時代〕〔江戸時代〕
53	〔祖師略縁起〔親鸞木像読縁起〕〕	卷子	一卷	〔時代〕〔明治・大正時代〕
54	〔乍恐申上候口上覚下書〕	豎紙	一通	〔差出〕奥州南部岩手郡盛岡本誓寺是親代石願〔宛先〕集会所月番御衆中〔時代〕寛政五年
55	以口上書奉申上候	継紙	一通	〔差出〕光照寺〔時代〕天保十五年
56	乍恐奉願上候事	切紙	一通	〔差出〕本誓寺〔宛先〕長山藏五郎助他一名〔時代〕明治二年
57	〔某書簡控〕	横帳	一綴	〔時代〕〔江戸時代〕
58	〔御真影〔親鸞木像〕略縁起〔版〕〕	一紙	一枚	〔時代〕〔明治・大正時代〕
59	〔本山仮両堂再建につき書簡〕	継紙	一通	〔差出〕院主〔宛先〕留守様〔時代〕〔江戸時代〕〔五月朔日〕
60	説明書〔六字十字名号・弥陀三尊・正信偈〕	切紙	一通	〔時代〕〔明治・大正時代〕
61	〔乍恐奉願上候事〔廃寺地に付き〕〕	継紙	一通	〔差出〕本誓寺・内川蔵治〔村長〕〔宛先〕盛岡頭御役所〔時代〕明治四年
62	〔上納目録〕	豎紙	一通	〔差出〕妙宗寺世話方森下藤次右衛門〔宛先〕本誓寺内橋本良左衛門〔時代〕〔江戸時代〕〔酉八月十二日〕
63	〔光明本尊略縁起〔絵解き〕〕	継紙	一卷	〔時代〕〔明治・大正時代〕
64	〔親鸞木像略縁起草稿〕	豎帳	一綴	〔時代〕〔大正時代〕〔備考〕落書あり
65	〔光照寺一件につき書付〕	継紙・切紙	二通	〔時代〕〔江戸時代〕
66	弘通宿寺日限附	豎紙	一通	〔時代〕〔江戸時代〕
67	〔十二光仏六字名号略縁起書付〕	仮綴	一綴	〔時代〕〔明治時代〕
68	〔乍恐奉願上候事〔後欠〕〕	断簡	一通	〔時代〕〔江戸時代〕
69	〔明法房宛愚禿親鸞五十二歳書状〔版〕〕	切紙	一枚	〔時代〕〔江戸時代〕
70	〔光明本尊略縁起〕	卷子	一卷	〔時代〕〔明治・大正時代〕
71	〔六字十字名号略縁起〕	卷子	一卷	〔時代〕〔明治・大正時代〕

番号	史料名称	形態	員数	情報
72	〔縁記（弥陀三尊・秀吉拝領扇・短刀・六字十字名号）〕	卷子	一卷	〔時代〕〔明治・大正時代〕
73	〔本山焼失・歓喜光院真影関係書類〕	包紙一括	六通	〔時代〕〔江戸時代〕
73-1	〔本山焼失に付き廻状〕	折紙	一通	〔差出〕江戸浅草御坊輪番唯乗坊・大念寺〔宛先〕奥州森岡本誓寺・未寺中〔時代〕〔天明八年〕〔備考〕包紙あり。以下五点、後に同封
73-2	〔上納目録（歓喜光院真影御札）〕	切紙	一通	〔差出〕極印所月番白瀬善次〔宛先〕奥州南部本誓寺〔時代〕寛政四年五月二十五日
73-3	〔覚（歓喜光院真影表具代）〕	切紙	一通	〔差出〕御表補絵会所〔宛先〕奥州南部本誓寺〔時代〕〔寛政四年〕五月二十六日
73-4	〔覚（歓喜光院真影願料）〕	切紙	一通	〔差出〕御絵所会所〔宛先〕奥州南部本誓寺〔時代〕〔寛政四年〕五月二十六日
73-5	〔御再建志受取状〕	切紙	一通	〔差出〕御使僧大念寺〔宛先〕本誓寺・惣門徒中〔時代〕〔寛政八年〕（九月四日）〔備考〕寛政八〜十二年の五年間で百両（当辰年は二十両）。
73-6	御書志	切紙	一通	〔差出〕御使僧大念寺〔宛先〕本誓寺・惣門徒中〔時代〕〔江戸時代〕（九月四日）
74	〔無間地獄につき書付〕	断簡	一通	〔時代〕〔江戸時代〕
75	〔上様供奉願につき照願寺・善重寺・本誓寺連署状写〕	豎紙	一通	〔差出〕廿四輩水戸照願寺信乗・善重寺念称・本誓寺是伝〔宛先〕御月番御家老衆〔時代〕文化八年
76	〔光明本尊絵解き台本〕	卷子	一卷	〔時代〕〔明治・大正時代〕
77	〔弥陀三尊略縁起〕	卷子	一卷	〔時代〕〔明治・大正時代〕
78	〔弥陀三尊略縁起〕	卷子	一卷	〔時代〕〔明治・大正時代〕
79	〔覚（経雲院法衣寿像安置につき本誓寺役僧書状）〕	豎紙	一通	〔差出〕本誓寺役僧〔宛先〕小泉伝五兵衛〔時代〕〔江戸時代〕（三月廿五日）〔備考〕もう一枚、書付が付随
80	南部重信公御歌（写）	切紙	一枚	〔時代〕〔江戸時代〕
81	〔陣太刀由来〕	折紙	一通	〔時代〕〔明治・大正時代〕
82	〔某書付（吹為の）〕	切紙	一通	〔時代〕〔明治・大正時代〕

番号	史料名称	形態	員数	情報
83	〔三月廿一日本誓寺書状写（経雲院法衣寿像安置）〕	切紙	二通	〔時代〕〔江戸時代〕〔備考〕もう一枚、書付が付随
84	〔某書付（提婆達多カ多クノ比丘ヘ）〕	切紙	一通	〔時代〕〔明治・大正時代〕
85	〔本誓寺宰相書付〕	切紙	一通	〔時代〕〔江戸時代〕
86	〔本誓寺墓地植付木伐採認可状〕	罫紙	一枚	〔差出〕岩手警察署長警部沼部策〔宛先〕墓地管理者吉田寛栗外三名〔時代〕明治三十年
87	〔読縁起（弥陀観音勢至三尊）〕	切紙	一通	―
【B箱】				
1	吉田文庫	縦帳	一冊	〔時代〕明治三十年〔備考〕日記類、法宝物を記す。
2	宝物略縁起	縦帳	一冊	〔備考〕「御真影御縁起」「光明本」「唯信抄」「名躰不離」など
3	口上を以御答申上御事	継紙	一通	〔差出〕彦部村正養寺〔宛先〕郷村吟味御伺所〔時代〕文久三年
4	〔金銭覚帳〕〔用心金〕〔収納金覚〕など	横帳	一冊	〔時代〕〔江戸時代〕〔備考〕帳外れ、全面水濡。
5	記録	縦帳	一冊	〔時代〕〔江戸時代〕〔備考〕天明、安政の法事等の記録
5-1	〔小野家一族の家祖百五十回忌・百回忌法事執行願手控〕	切紙	一通	〔時代〕〔江戸時代〕〔備考〕閏四月朔日付B5より、天保九年
6	古実旧記吉田文庫	縦帳	一冊	〔差出〕慈信作、成功写〔時代〕安永四年〔備考〕「尊師親鸞聖人和讃」写
7	寺蹟正直問答	縦帳	一冊	〔時代〕寛政五年
7-1	寛政七年卯七月朔日光照寺蟄居御免之書付 寛政八年辰二月十五日他出御覚書付入	包紙	一包	〔時代〕寛政年間〔江戸時代〕
7-2	書出〔覚本誓寺中一光照寺〕	切紙	一通	〔時代〕寛政七年
7-3	書出〔覚本誓寺中一光照寺〕	切紙	一通	〔時代〕寛政八年
7-4	〔本尊ノ裏書本願寺釈蓮如在判方便法身尊形由来偽作説覚〕	切紙	一枚	〔時代〕〔江戸、明治カ〕
8	〔江戸期本誓寺・末寺記録〕	縦帳	一通	〔時代〕〔明治時代カ〕〔備考〕日記、書状写など
9	法宝物類焼品書上	縦帳	一通	〔時代〕〔明治時代カ〕

番号	史料名称	形態	員数	情報
10	口上之覚（光照寺関係） 〔蓮位房宛親鸞書状写〕	継紙	一通	〔差出〕 妙円寺〔宛先〕 石森山御役僧衆中〔時代〕〔江戸時代〕 子二月十二日 〔差出〕 愚禿親〔宛先〕 蓮位房〔時代〕〔江戸時代〕 三月十一日〔備考〕 文頭「聞法ノ功」。
11	〔寺類焼により再建助力願につき書状〕	切紙	一通	〔差出〕 院家は龍（花押）〔宛先〕 惣御門徒御中〔時代〕〔江戸時代〕 八月十日〔備考〕 文書の下部が焼失欠損の現状
12	口上之覚（光照寺関係の通知）	切紙	一通	〔差出〕 本誓寺納所〔宛先〕 小野清助（他六名）〔時代〕〔江戸時代〕 閏二月三日〔備考〕 包紙「回章 石森山納所」
13	〔慈山所持質入品請戻代金取扱等につき書状〕	切紙	一通	〔差出〕 納所〔宛先〕 顕明様〔時代〕 正月十九日
14	代金利足勘定控	堅帳	一冊	〔時代〕〔江戸時代〕〔備考〕 丑年から未年までの記述
15	寺院地所并族籍定方二付願	堅帳	一冊	〔時代〕〔明治八年四月五日〕
16	〔寛政年中本誓寺地中光照寺地中末寺次第一件下書〕	堅紙	一通	〔時代〕〔寛政年中以降〕〔備考〕 水損のため虫欠等破損甚だし。前欠。
17	京都御弘通願書留	堅帳	一冊	〔時代〕 天明二年寅二月十日
18	安政二卯年十月 石御戻之御沙汰諸留	堅帳	一冊	〔時代〕 安政二年十月〔備考〕 石森山知事作成
19	〔御沙汰諸留二〕	堅帳	一冊	〔時代〕〔文久三年以降〕〔備考〕 文頭「拙寺開基是心坊」
20	書状写（十八ヶ寺より光照寺へ申入）	継紙	一通	〔時代〕〔江戸時代〕〔備考〕 端裏書「上京之儀申出候両寺江相尋可下儀」
21	所有権回復地券換交付之訴非商法	堅帳	一冊	〔差出〕 岩手県平民南岩手郡呉服町 梅内直曹〔時代〕 明治十三年十一月十三日〔備考〕 反別区分明細書を合冊
22	諸雜日記留用書	堅帳	一冊	〔差出〕 吉田淳明午〔時代〕〔明治八年三月〕
23	〔安永三年八月廿五日清養院江墓所之堺垣二付使僧光照寺遣候口上之覚〕	横帳	一冊	〔時代〕〔安永三年八月〕
24	〔弘化三年十二月二日光照寺江之尋書控〕	横帳	一冊	〔時代〕〔弘化三年十二月〕
25	本誓寺附所有畑地并吉田所有地支房添田畑反別并地佃金四両附地券状控帳郡正諸留も有之候事	堅帳	一冊	〔差出〕 吉田〔時代〕〔明治十三年四月〕
26	境内区分二付御聞届中立書面御下戻願	堅紙	一通	〔差出〕 真宗本誓寺住職〔宛先〕〔後欠か〕〔時代〕 明治十二年五月〔備考〕 後欠
27				

番号	史料名称	形態	員数	情報
28	「此度十八ヶ寺法中相談仕候而光照寺地末一件につき書簡」 公義御尋即答書	切紙	一通	〔差出〕教伝〔宛先〕一位殿〔時代〕八月十三日
29	吉田寛栗宛書類一括	封筒入	一册	〔時代〕享保十二年五月
30	記「本照寺所有旧光照寺境内反別払下げにつき」	罫紙	一通	〔差出〕吉田寛栗〔印〕「他計五名」〔宛先〕村井弥兵衛殿・小野慶蔵殿〔時代〕四月十三日
30-1	「岩手郡米内村大字三ツ割合併明細書」	罫紙	一通	〔差出〕岩手郡米内村地主 本誓寺〔宛先〕盛岡稅務署長今野吉郎治殿〔時代〕十一月二日〔備考〕「盛岡稅務署」印あり
30-2	「岩手郡米内村大字三ツ割合併明細書」	罫紙	一通	〔差出〕岩手郡米内村地主 本誓寺〔宛先〕盛岡稅務署長今野吉郎治殿〔時代〕十一月二日〔備考〕「長岡」印あり
30-3	「この表十五日御出立津輕へ御出之筈等近況報告書簡」	繼紙	一通	〔差出〕佐藤忠蔵〔宛先〕三位卿様 御披露〔時代〕四月十三日
31	東頭寺ヨリノ始末新道垣境書附	包紙	一通	〔備考〕付箋「第六号」
31-1	覚「この度新道通東西添地頂戴につき」	豎紙	一通	〔差出〕東頭寺役僧〔印〕〔宛先〕本誓寺 御役僧〔時代〕天保十五年七月
31-2	「東頭寺境道筋添地として下し置くにつき書状」	切紙	一通	〔差出〕本誓寺〔時代〕四月十四日
31-3	明治十年仙台本所寺務并諸課地方庁等諸願何雜答差出候控帳	豎帳	一册	〔差出〕陸中国岩手県庁下真宗下祖北祖長 本誓寺住職 吉田達は〔印〕〔時代〕明治十年
32	奉願上事「寛政年中本誓寺地中光照寺地中末寺次第一件」	繼紙	一通	〔差出〕奥州岩手郡盛岡 本誓寺是伝〔花押〕〔宛先〕集会所月番御衆中〔時代〕天保十四年六月二十九日〔備考〕貼紙あり。下書きか
33	旧光照寺境内反別四畝八分本誓寺所有ニ払下書類	包紙	一紙	〔時代〕明治三十九年〔備考〕光照寺一件
34	指令岩一土第一〇四二号、地所売買予約無料貸借契約書、ほか	罫紙紙綴り とじ	一册	〔時代〕明治三十八、三十九年
34-1	収標	豎紙	一枚	〔差出〕吉田寛栗〔宛先〕村井弥兵衛〔時代〕明治四十年〔備考〕「本紙合下案写」
34-2				

番号	史料名称	形態	員数	情報
34-3	官有荒蕪地無料使用願、ほか	罫紙紙縫りとじ	一冊	〔時代〕「明治時代」〔備考〕「事業方法書」、「收支予算書」、「荒蕪地面積図」
34-4	官地拝借願、図	罫紙紙縫りとじ	一冊	〔差出〕吉田寛栗〔宛先〕岩手県知事北條元利〔時代〕明治三十二年
34-5	官有荒蕪地無料使用願、ほか	罫紙紙縫りとじ	一冊	〔差出〕吉田寛栗〔宛先〕岩手県知事北條元利〔時代〕明治三十六年〔備考〕「事業方法書」、「收支予算書」、「図」
34-6	意見書	罫紙紙縫りとじ	一冊	〔差出〕吉田寛栗〔宛先〕岩手県知事北條元利〔時代〕明治三十六年〔備考〕下書
35	〔本誓寺法宝物等書上帳〕	縦帳	一冊	〔時代〕「明治十二年以降」
36	〔本誓寺墓地図〕	縦紙	一枚	〔時代〕「明治時代」
37	〔明治十一年本誓寺はじめ十箇寺寺院明細帳更正取調用〕	縦帳	一冊	〔時代〕「明治時代」
38	〔本誓寺はじめ十三箇寺寺院明細帳下書〕	縦帳	一冊	〔時代〕明治三年〔備考〕境内、滅罪檀家、元朱印地除地山林等の情報を記す。
39	〔本誓寺はじめ八箇寺寺院明細帳〕	縦帳	一冊	〔時代〕「明治時代」〔備考〕各寺院の縁起、住者等を記す。
40	〔年賦金御調達願書控〕	縦帳	一冊	〔時代〕安政六年十月〔備考〕「大坂蔵御屋舗金役用向」と表紙に注記あり
41	国許凶作に付き金子借用に関する経緯の書付	縦帳	一冊	―
42	乍恐奉願上候事	縦帳	一冊	〔差出〕本誓寺〔宛先〕両奉行〔時代〕明治二年〔備考〕墓地、御嶽明神社地の由来、正養寺について
43	寺境内書類	包紙	一包	〔時代〕「近代カ」〔備考〕「御祝書 小林」と書かれた紙を反古紙として使用した包紙。包紙のみ。
44	口上覚	縦帳	一冊	〔差出〕正養寺〔時代〕弘化元年〔備考〕是心（信）房墓地の由来、蓮池の由来、親鸞聖人腰掛石の由来、御嶽大明神の社地の由来。
45	乍恐奉願一札之事〔円惠飛檐継目願〕	縦紙	一通	〔差出〕本誓寺下奥州岩手郡光照寺 円惠判・光照寺 義円判〔宛先〕集会所月番御衆中〔時代〕宝曆十一年巳十一月二十日

番号	史料名称	形態	員数	情報
48	□□奉願上事「本誓寺より月番御衆へ書状」	一紙	一通	〔時代〕水損のため、虫損、菌害甚だしく、状態悪し。
47	乍恐奉申上候事「西念寺御免状焼失につき」	豎紙	一通	〔差出〕光昭寺（印）〔宛先〕石森山御役僧中〔時代〕寛政九年巳正月
46	〔彦部村御墓山並びに御嶽明神社地争論一件〕	罫紙	一通	〔時代〕「幕末明治期」四月十日〔備考〕前後欠か。本紙上下端部焼失
【C箱】				
1	末寺宝物帳	横帳	一冊	〔時代〕宝暦十四年二月二十五日改
2	親鸞聖人木像読縁起	卷子	一卷	〔時代〕明治八年七月七日没書之〔備考〕内容、聖人四十三才木像
3	三州野寺本証寺末山添簡料写	豎帳	一冊（墨付五枚）	〔時代〕慶長二年九月五日〔備考〕諸申物（本山申請）に対する添状の礼金定慶長二年の年号あるも写されたのは近世中頃*本誓寺が参考として三河本證寺より聞き寄せたものか
4	廿四輩来由	豎帳	一冊（墨付全九枚） 墨付三四枚 総三六枚	〔備考〕「関東廿四輩開山聖人御直弟と云々」「寶永八年卯五月廿四輩惣連判／宇野内記殿／土佐殿」
5	御本山年中行事	豎帳	一冊	〔備考〕本山定型の写カ最終行は「御本山御堂年中行事」
6	丙文化十三歳／由緒書留帳／子正月元旦改	横帳	一冊	〔備考〕末寺の歴代を各寺詳細に記す（本誓寺（本誓寺も入れて三十二か寺）
7	由緒書上	横帳	一冊（墨付三一枚）	〔差出〕本誓寺（光照寺義圖書）〔宛先〕織笠庄助殿・伊東清作殿〔備考〕本誓寺の末寺由緒多数
8	新門様御拝礼上京之節日記	豎帳	一冊	〔備考〕「天保六年未二月御遷座之節」
9	万延二年六百回忌御大会二付、宝物弘通願之書類	豎帳	一冊	—
10	〔清浄光院様御礼金受取目録〕	切紙	一通	〔差出〕極印所〔宛先〕奥州南部本誓寺殿懸所〔時代〕〔江戸時代〕寅ノ臘月
11	〔親鸞聖人木像御自作認定につき御印書写し〕	切紙	一通	〔差出〕松尾左近元祐花押 栗津勝兵衛元長花押〔宛先〕江州明円寺〔時代〕宝永四年〔近代写〕

番号	史料名称	形態	員数	情報
12	〔常住院様 南宗院様 即性院様 院号、俗名、没年 覚書〕	切紙	一枚	〔時代〕「江戸末期～近代」
13	祖師聖人御真筆十二光仏票説	豎帳	一冊	〔差出〕越中西岩瀬浄光寺考〔時代〕江戸時代〔備考〕法宝物略縁起
14	天明八申春御宝物之儀二付永光寺江示書	豎帳	一冊	〔時代〕天明八年〔備考〕宝物由緒
15	二十三世讓物之品書	豎帳	一冊	〔時代〕寛政元年二月〔備考〕〔本誓寺〕二十三世は是然。裏屋敷・法衣・打敷・仏具等
16	誓詞御用上京諸願諸留	豎帳	一冊	〔時代〕天明八年申三月二十九日
17	宰相殿御上京御用向書留帳	横帳	一冊	〔時代〕寛政十三年酉二月
18	京都弘通諸願書筆記	豎帳	一冊	〔時代〕文化八年未閏二月
19	覚	横帳	一冊	〔時代〕「安永七年以降」〔備考〕冒頭「七月廿三ひ 一志和光円寺…」
20	官金継目奉加帳	横帳	一冊	〔宛先〕本誓寺〔時代〕寛保三年亥九月四日
21	御本山御真影 御厨子志帳	横帳	一冊	〔時代〕慶応「」丑六月〔備考〕慶応元年か
22	下御屋敷御用「」	横半帳	一冊	〔時代〕安永九年子十二月
23	副書〔備忘〕	横帳	一通	〔時代〕「江戸時代」〔備考〕冒頭「爰元ニ我ら逗留…」
24	書書留一括	横帳	一括	〔時代〕「江戸時代」ミ十月廿二日〔備考〕冒頭「然者先達而より段々…」
24-1	〔書状案〕	切紙	一通	〔時代〕「安永七年以降」〔備考〕一丁裏の冒頭「本末帳」
24-2	〔書留〕	横帳	一通	〔時代〕「安永八年以降」〔備考〕一丁表の冒頭「口上之覚」
24-3	〔書留〕	横帳	一冊	〔時代〕「天明五年以降」〔備考〕天明五年九月十三日両奉行宛本誓寺書状写が冒頭
24-4	〔書留〕	横帳	一冊	〔時代〕「享和三年以降」〔備考〕亥年九月二十六日付光照寺宛本誓寺納所書状写が冒頭
24-5	〔書留〕	横帳	一冊	〔時代〕万延二年酉二月
25	御真影御弘通御巡廻御宿寺控帳	豎帳	一冊	〔時代〕
26	諸願控	豎帳	一冊	〔時代〕

番号	史料名称	形態	員数	情報
27	誓詞御用在京書留	豎帳	一冊	〔時代〕「天保九年～嘉永七年頃」
28	御元帳〔小野清助同宇兵衛等奉加金覚〕	豎帳	一冊	〔時代〕文政五年午十二月
29	輪藏建立施主人記帳	豎帳	一冊	〔時代〕「江戸期 文政五年以降」
30	諸国宿寺事納控写	豎帳	一冊	〔時代〕文久元年三月
31	〔本誓寺・光照寺関係文書控〕	横半帳	一冊	〔時代〕「江戸期」〔備考〕冒頭「別紙を以申入候当春長安之両寺上京之」
32	〔雑記書状控〕	横半帳	一冊	〔時代〕「江戸期」〔備考〕冒頭「右不均共無上候相知為立朝其…」
33	〔宗旨に關する御書ならびに和歌二点下書〕	豎紙	一枚	〔時代〕「江戸期」
34	〔浄光寺順道より本誓寺へ書状写ほか〕	繼紙	一通	〔差出〕浄光寺順道〔宛先〕本誓寺〔時代〕「江戸期」六月
35	要用明和八卯之春芳袖屋登二付威儀僧之願頼連諸書記	横半帳	一冊	〔時代〕明和八年
36	〔扇一文字刀由緒〕	半切紙	一枚	〔時代〕「江戸期」
37	万福寺書状一括	半切紙	一括	—
37-1	〔万福寺住職の砌、本山へ不調法につき内濟願〕	半切紙	一枚	〔差出〕遠野万福寺〔宛先〕石森山御役僧衆中〔時代〕「江戸期」嘉永元年（九）七月
37-2	御答申上候口上書	半切紙	一枚	〔差出〕万福寺〔時代〕「江戸期」嘉永元年（九）八月
38	東弘寺・願正寺書状一括	包紙入切紙	一括	—
38-1	乍恐奉願上候事（妙安寺無住に付、新行寺兵部卿を貰い受ける住職とする旨を願上）	切紙	一枚	〔時代〕「江戸期」
38-2	〔妙安寺無住に付、新行寺兵部卿より、妙安寺親類へ書状写〕	切紙	一枚	〔差出〕古橋新行寺兵部卿〔宛先〕妙安寺殿御親類／尊光寺殿／安福寺殿〔時代〕「江戸期」
39	〔焼失後再建の際、善知識御化導に対する御札下書〕	豎帳	一冊	〔時代〕「江戸期」〔備考〕文政度大火焼失後（尾州一件ハ尾州騷動）六ヶ条、七ヶ条
40	諸雑書記	横半帳	一冊	〔時代〕「江戸後期～明治期」〔備考〕雑記。年号に、嘉永三年、明治三年などが認められる。

番号	史料名称	形態	員数	情報
41	光明本伏難会通辯	豎帳	一冊	〔差出〕義山（歎喜庵秀啓師直口授）〔時代〕天明四辰年閏正月二十一日
42	〔光明本に関する講述〕	豎帳	一冊	〔時代〕〔江戸期〕
43	副書（法義、聖教の教育上の大切さ、悪業の冥罰と法義相続の肝要を説くもの）	横帳	一冊	〔時代〕〔江戸期〕
44	〔歌集〕	横帳	一冊	〔時代〕〔江戸期〕
45	覚（浄土真宗の講談者吟味のこと）	継紙	一枚	〔差出〕本誓寺願教寺〔時代〕〔江戸期〕三月
46	覚（金銭出金に付、三ヶ条）	切紙	一枚	〔時代〕〔江戸期〕
47	御元帳	豎帳	一冊	〔時代〕文政八年正月改〔備考〕御懇志控
48	〔金子二百両上納に付き格別引上関係書類一括〕	切紙	一括	―
48-1	奉申上口上覚（文久三年当地同村御改御請地の節の正養寺不審に対する嘆願）	切紙	一枚	〔差出〕正養寺（宛先）本誓寺御取次聚中〔時代〕〔江戸期〕（文久三年以降）
49	光照寺被仰付書留	袋	一括	〔備考〕袋上書「光照寺／被仰付／書留入」
49-1	〔善明出奔届一件〕	継紙	一枚	〔差出〕右学（宛先）本誓寺様〔時代〕〔江戸期〕五月二十七日
49-2	〔善明出奔届けに付書状〕	切紙	一通	〔差出〕右学（宛先）本誓寺様〔時代〕五月二十七日
49-3	〔先祖由緒訳柄等にて寺社奉行より論に付書状〕	継紙	一通	〔差出〕右学（宛先）本誓寺様〔時代〕五月十四日
49-4	〔四ヶ寺へ御達しに付書状〕	継紙	一通	〔差出〕下田右学（宛先）本誓寺様〔時代〕五月十三日
49-5	〔専立寺より善巧申し出に付書状〕	継紙	一通	〔差出〕下田右学（宛先）本誓寺様〔時代〕五月十六日
49-6	〔善巧・善明より書付取り上げに付書状〕	切紙	一通	〔差出〕下田右学（宛先）本誓寺様〔時代〕五月十七日
49-7	〔善巧出奔に付書状〕	継紙	一通	〔差出〕下田右学（宛先）本誓寺様〔時代〕十七日〔備考〕封筒有
49-8	貴酬（光照寺・証明寺の願書持参にて上京に付書状）	継紙	一通	〔差出〕下右学（宛先）本誓寺様〔時代〕五月十六日
49-9	〔四ヶ寺へ催促にて懇ろに申す上げに付二白〕	切紙	一通	―
49-10	日記	豎帳	一冊	〔時代〕寛政四年九月二十四日～十二月十日
49-11	〔善明出奔に付書状〕	切紙	一通	〔差出〕下田右学（宛先）本誓寺様〔時代〕五月二十七日
50	起之御書	切紙	一通	〔時代〕江戸時代〔備考〕冒頭に改解文を付ける

番号	史料名称	形態	員数	情報
51	中将様御往生御悔帳	横帳	一通	〔時代〕 天保十年四月五日
52	供奉勤心得之箇条	横帳	一通	〔時代〕 江戸時代
53	常照院殿是聞叔父君御往生諸事日記	竖帳	一冊	〔時代〕 天保十年四月〔備考〕「天保十年亥四月五日／於彦部正養寺御死去」
54	拝借奉願上一札之事（飛檐繼目願いの添簡料拝借の事）	竖紙	一通	〔差出〕 請合光照寺・碧祥寺融伝（花押）〔宛先〕 石森山御役僧衆中〔時代〕 天明二年五月二十九日〔備考〕 包紙有
55	覚（寿像御免後門主に色紙染筆に付）	継紙	一通	〔時代〕 十一月一日〔備考〕 付箋三ヶ所有
56	〔別紙書付お城へ届けに付書状〕	切紙	一通	〔時代〕 江戸時代〔備考〕 前後欠
57	〔御影堂普請に尾州一国の寄付に付書状〕	継紙	一通	〔時代〕 五月十日〔備考〕（端裏書）「七月四日郡印到着」
58	〔光照寺の本誓寺末寺一件に付書状写〕	横半帳	一冊	〔差出〕 善助〔宛先〕 助左衛門様〔時代〕 四月一日
59	初発之願書目録帳面共二都合式通（新堀長善寺申物願に付）	竖帳	一通	〔時代〕 江戸時代
60	御御忘時勤行助音加勢依頼に付覚書	竖帳	一冊	〔時代〕 江戸時代
61	御弘通諸納帳	横帳	一通	〔時代〕 江戸時代〔備考〕 越後へ出羽での出開帳の仕納金額
62	〔仏教説話三篇〕	竖帳	一通	〔時代〕 江戸時代
63	〔掛所本誓寺再興に関する訴訟書類写〕	竖帳	一冊	〔差出〕 梅内直曹〔時代〕 明治十三年十二月一日
64	利息取立帳	竖帳	一冊	〔時代〕 文化十四年十二月
65	寺国用書留一括	横帳	一冊	―
65-1	〔寺法触書写〕	横帳	一冊	〔時代〕 寛政五年七月／同十二年三月十三日
65-2	寺国用書留覚	横帳	一冊	〔時代〕 寛政十一年二月／文化一年四月
66	〔郡山本誓寺廃寺に付報書写〕	継紙	一通	〔差出〕 盛岡県社寺掛川上権大属・宗部大属〔宛先〕 仏願寺丈・泉龍寺丈〔時代〕（明治四年）辛未八月十七日〔備考〕（端裏書）「当県今本山へ返書写」
67	覚（仏供米代金等請取に付）	折紙	一通	〔差出〕 西勝寺納所（印）〔宛先〕 南部本誓寺御内橋元良左衛門殿
68	〔書状一括〕	包紙入切紙	一括	―
68-1	〔御納戸拝借等に付書状〕	継紙	一通	〔差出〕 鍵屋四郎兵衛〔宛先〕 御院主様〔時代〕 五月九日

番号	史料名称	形態	員数	情報
68-2	〔国元凶作の御救金依頼に付書状〕	切紙	一通	〔差出〕志賀覚太夫（印）〔宛先〕本誓寺様〔時代〕十一月二十日
69	〔光明本・名体不離御影表具代寄付に付書状〕	継紙	一通	〔差出〕平尾願証寺〔宛先〕下間大藏卿様〔時代〕八月七日〔備考〕包紙有
70	〔光明品留写等に付長覺寺噫慶書状〕	折紙	一通	〔差出〕噫慶（花押）〔宛先〕本誓寺殿〔時代〕〔江戸時代初期〕
71	法宝物出品縁故大略	縦帳	一冊	〔差出〕本誓寺〔時代〕明治八年四月
72	御拝礼御弘通先規振合書	横半帳	一冊	―
73	用事覚	横帳	一冊	〔時代〕巳十二月
74	〔入用の所ばかり書留置記録〕	縦帳	一冊	―
75	〔経釈文・御書等写一括〕	切紙	一〇通	―
76	口演	横帳	一冊	〔時代〕戊十一月
77	〔近在末寺の葬儀に関する覚書〕	縦帳	一冊	〔時代〕寛政十年十二月十一日
78	要秘録	横半帳	一冊	〔時代〕安永二年
79	一枚起請〔写し〕	縦紙	一枚	〔差出〕愚禿親鸞〔宛先〕明法房〔時代〕元仁元年〔江戸時代写し〕〔備考〕包紙〔能代西光寺宝物一枚起請写〕
80	御尋二付奉申上候口上覚	仮綴	一冊	―
81	〔小野清助より御院主様への書状等〕	包紙	一括	〔差出〕小野清助〔宛先〕御院主様〔時代〕〔江戸時代〕寅ノ臘月
81-1	〔信のや真七より御院主様へ書状〕	継紙	一通	〔差出〕信のや真七〔宛先〕御院主様〔時代〕〔江戸時代〕
81-2	〔安祥寺より本誓寺へ書状〕	継紙	一通	〔差出〕安祥寺〔宛先〕本誓寺殿〔時代〕〔江戸時代〕
81-3	〔小野清助より御院主様へ書状①〕	継紙	一通	〔差出〕小野清助〔宛先〕御院主様〔時代〕〔江戸時代〕
81-4	〔小野清助より御院主様へ書状②〕	継紙	一通	〔差出〕小野清助〔宛先〕御院主様〔時代〕〔江戸時代〕
82	〔本誓寺雜記〕	仮綴	一冊	―
83	〔本誓寺略系譜〕	横帳	一冊	〔備考〕達是まで
84	小野善九郎之文通	縦帳	一冊	―
85	書状記録	縦帳	一冊	〔時代〕文政十一年二月
86	門用書（末寺に関する書付）	縦帳	一冊	―

番号	史料名称	形態	員数	情報
87	天保三辰年二月朔日御出立につき書上	横帳	一冊	〔時代〕 天保三年二月朔日
88	飲酒に関する書付	横半帳	一冊	—
89	〔法物質入れに関する書状〕	継紙	一点	〔差出〕 羽州由利郡和庄広誓寺寺中専徳寺〔黒印〕〔宛先〕 奥州森岡質屋御衆中〔時代〕 丑四月十日〔備考〕 祖師、太子、七高僧、如来様、大経曼荼羅
90	院主書状	継紙	一枚	〔差出〕 院主〔時代〕 正月十日
91	〔書付（近世家族像）〕	折紙	一枚	—
92	御普請江御手伝金錢覚	横帳	一冊	—
93	真宗書上	横帳	一冊	〔差出〕 智空
94	〔親鸞聖人より真仏房へ五月八日書状写し〕	切紙	一通	〔差出〕 親鸞〔宛先〕 真仏房〔時代〕〔近代写〕
95	奉願上事拙寺伝来之宝物之内	竖帳	一冊	—
96	宝物弘通に関する記録	竖帳	一冊	〔備考〕 文化八年の書状写あり
97	奉願上事（本誓寺宝物由来）	竖帳	一冊	〔備考〕 文化八年の書状写あり
98	廿四輩並座へ御免につき入座料 三ヶ寺諸用之始末	竖紙（包紙入）	三枚	〔差出〕 ①敬覚寺②妙安寺留主居／願正寺（印）／東弘寺／善雄（花押）③専勝寺〔宛先〕 ①本誓寺様②本誓寺殿③本誓寺様〔時代〕〔江戸時代〕②嘉永元年③八月廿二日
99	御本山御用等諸記	大福帳	一冊	〔時代〕〔江戸時代〕〔備考〕 文中に享和三年とある
100	外典之語	綴葉装	一冊	—
101	無差愚案談（三条御坊よりこの方弘通御差止につき御輪番へ申入べき條々写）	竖帳	一冊	〔備考〕 〔従三条御坊此方弘通御差止二付御輪番江可申入條々左二記〕
102	御本山御触之写	横半帳	一冊	〔時代〕 天明七年未秋〔備考〕 表紙に「天明七年未秋より写」と墨書。本冊子は折紙形態の古文書を反古にして成立している。
103	御普請中通帳	横半帳	一冊	〔差出〕 大工 安五郎（印）〔宛先〕 本誓寺様 御納所様〔時代〕 文政七年申十一月
104	即光院是観上人御筆	包紙入	一括	—
1041	〔応如上人御七回忌につき上京等近況報告につき書状〕	継紙	一通	〔差出〕 院主〔宛先〕 一位文〔時代〕 正月十日〔備考〕 〔包紙〕 御光院観是御筆

番号	史料名称	形態	員数	情報
1042	〔御法語写〕	竖帳	一冊	〔備考〕【包紙】「御法語御写 御光院様御筆 奥州南部本誓寺御印 講中」
105	〔本誓寺・光照寺関係書付〕	継紙	一通	〔備考〕虫損のため前欠。下書か。
106	添書奉歎願候事（郡山本誓寺廢寺免除願）	切紙	一通	〔差出〕本誓寺（印）〔宛先〕社寺御役所〔時代〕明治三年午五月（備考）一部焼失【貼紙】「社寺江刺俊殿御達 右願聞届歎キ旨下附」
107	〔末寺分別無きにつき書状下書〕	切紙	一通	〔備考〕後欠
108	〔御影様の御化導の御礼等近況報告につき書状〕	継紙	一通	〔差出〕せ院〔宛先〕御院主江〔時代〕七月十六日〔備考〕
109	〔是伝詠和歌詠草〕	継紙	一通	〔差出〕是伝〔宛先〕上
110	〔書状一括〕	紐一括	一括	—
1101	〔役僧を差出すべき旨につき書状〕	切紙	一通	〔差出〕上田多左右衛門／小向周右衛門〔宛先〕本誓寺〔時代〕正月廿七日〔備考〕紙縫紐にて一括
1102	〔証明寺専立寺へ役僧を差出すべき旨につき書状〕	切紙	一通	〔差出〕上田多左右衛門／小向周右衛門〔宛先〕本誓寺〔時代〕正月廿三日
1103	〔裁判関係手続につき書状〕	切紙	一通	〔差出〕角や重兵衛〔宛先〕本誓寺住職 吉田達是様 御用御直覧 被下度候〔時代〕十月五日
1104	〔南林村、八尾、盛口等での弘通の報告等につき書状〕	折紙	一通	〔差出〕院主〔宛先〕光照寺〔時代〕七月廿三日
1105	乍恐再応奉願上候事（撰州堺御坊河州八尾御坊 御坊和州郡山浄念寺洛陽一ヶ寺計四ヶ所にて拙 寺弘通につき）	竖紙	一通	〔差出〕奥州南部 本誓寺 名代 光照寺〔宛先〕集会所 御役人衆 中〔時代〕寅七月
1106	詞物覚（酒瓶値段不明につき対応）	切紙	一通	—
1107	〔本山訪問の近況報告等につき書状〕	折紙	三通	〔差出〕院主〔宛先〕光照御坊〔時代〕七月廿五日夜
1108	〔八尾、大和等での弘通の報告等につき書状〕	横半帳	一冊	〔差出〕院主〔宛先〕光照御坊〔時代〕七月廿四日夜
1109	覚（御鬻代等々六貫九百文）	切紙	一通	〔差出〕紺屋利七〔宛先〕本誓寺殿〔時代〕七月廿九日
110	〔天満方の輪番との大和行の相談等につき書状下書〕	切紙	一通	—

番号	史料名称	形態	員数	情報
1101	下向弘通場所御遣候事（大和下向等につき）	横半帳	一冊	―
1102	〔大和等西国弘通場所一件につき書状下書〕	継紙	一通	―
1103	〔常楽寺一徳町檀家一件の報告等につき書状下書〕	折紙	一通	〔差出〕院主〔宛先〕光照御坊〔時代〕七月廿七月初夜
1104	〔大和願弘通場所一件等につき書状下書〕	折紙	一通	―
1105	〔碕輪番間違いの由の一件等につき書状下書〕	折紙	一通	―
1106	〔碕輪番間違い及び大和行弘通場所一件書状下書〕	折紙	一通	―
1107	〔大和願弘通場所一件等につき書状下書〕	折紙	一通	―
1108	〔大和願弘通場所一件等につき書状下書〕	折紙	一通	〔差出〕院主〔宛先〕光照御坊〔時代〕七月廿六月初夜
1109	乍序心得之覚	折紙	一通	―
11020	〔坪坂氏へ音物仕ること等につき書状〕	切紙	一通	〔差出〕院主〔宛先〕光照寺殿〔時代〕七月廿二日初夜前〔備考〕冒頭「一筆申入候昨日者天氣者能船中…」
11021	詞物（夏衣・小筆築等につき下書）	切紙	一通	―
11022	下向道筋用（御正忌時分勢州尾州にての弘道一件）	折紙	一通	―
11023	〔大和願弘通場所一件等につき書状下書〕	横半帳	一冊	〔差出〕院主〔宛先〕光照御坊〔時代〕八月朔日六ツ過
11024	願筋権右衛門殿御儀可給儀（大和等での弘通一件）	折紙	一通	―

番号	史料名称	形態	員数	情報
111	〔書状一括〕 宝物附（光徳寺法物等報告写）	紐一括	一括	―
111-1	宝物附（光徳寺法物等報告写）	切紙	一通	〔差出〕奥州枳貫郡森岡花巻 光徳寺印形 秀山書印〔宛先〕集会所月番 御衆中〔時代〕天保三年卯三月
111-2	一札之事（上申不成就にても遺恨無き旨の誓約写）	切紙	一通	〔差出〕光徳寺在印〔宛先〕石森山 御役僧衆中〔時代〕天保三年卯三月
112	〔書状一括〕	紐一括	一括	―
112-1	〔本誓寺沿革覚下書〕	豎紙	一通	〔備考〕後欠。「又々安永年中於焼仕候」とあり安永年間以降成立
112-2	〔光照寺沙汰一件覚〕	豎紙	一通	〔備考〕前後欠。「寛政元年僧分書上之節」とあり寛政元年以降の成立
112-3	〔光照寺一件に対する本誓寺沿革覚下書〕	豎紙	一通	―
113	〔似影頂戴礼金千疋披露状〕	切紙	一通	〔差出〕本山 納戸方（印）〔宛先〕南部 本誓寺殿 小野直右衛門 取次〔時代〕申十月十四日
114	添簡書留帳（本山集会所御役僧衆中等宛書状写集）	横半帳	一冊	〔時代〕西八月
115	〔本誓寺諸事書留断簡〕	豎帳	三枚	〔時代〕江戸時代〔備考〕江戸後期（天保・弘化・安政）。
116	奉嘆願事（表具御成替願書下書）	豎紙	一枚	〔差出〕奥州盛岡 本誓寺 達是〔時代〕八月
117	〔岡崎御屋敷御寄附の件等につき書状〕	継紙	一枚	〔差出〕奈良幸蔵〔宛先〕本誓寺様〔時代〕十月二日
118	証文之事（領内凶作諸民救方当番として無利息にて金千両借用につき下書）	豎紙	一枚	〔差出〕南部信濃守内 大坂詰合 銅山吟味役 神清記印／勘定吟味 役 竹鼻藤吾印／留守居 柴内其馬印〔宛先〕六條御殿御納戸方 井上司書殿 川那部勘解由殿 松井典膳殿〔時代〕天保五年四月〔備考〕端裏書「大坂御蔵屋舗 証文下書」
119	副書（津軽の僧徳城との面会の件等につき）	折紙	一枚	―
120	覚（二人扶持寺格引上祇陀寺次座に任命につき）	切紙	一枚	〔宛先〕本誓寺〔時代〕十二月十三日
121	覚	切紙	一枚	〔宛先〕本誓寺〔時代〕□月二日〔備考〕法泉寺、大泉寺上座：

番号	史料名称	形態	員数	情報
122	奉申上一机之事	継紙	二枚	〔差出〕 浄圓寺、通來寺、觀音寺、信泉寺、円徳寺、順覚寺、正法寺、長善寺、妙琳寺、真行寺、永琳寺、宗通寺、願圓寺、光圓寺、長樂寺、安浄寺、正善寺〔宛先〕 石森山御役僧中〔時代〕 寛政四年二月十九日
123	乍恐奉願上事	継紙	一枚	〔備考〕 本文中に「去寛政年中」とある。
124	御尋二付乍恐口上二申上候事	継紙	一枚	〔差出〕 奥州南部／本誓寺／是観代／石願（花押）〔宛先〕 集会所御月番御衆中〔時代〕 子十二月廿六日
125	柴内其馬差出本誓寺宛書状ほか	一括	五点一括	―
1251	柴内其馬差出本誓寺宛書状（三月十四日）	継紙	一枚	〔差出〕 柴内其馬〔宛先〕 本誓寺様〔時代〕 三月十四日
1252	柴内其馬差出本誓寺宛書状（四月十一日）	継紙	一枚	〔差出〕 柴内其馬〔宛先〕 本誓寺様〔時代〕 四月十一日
1253	返書控	切紙	一枚	〔差出〕 奥州本誓寺印
1254	柴内其馬差出本誓寺宛書状（三月十八日）	継紙	一枚	〔差出〕 柴内其馬〔宛先〕 本誓寺様〔時代〕 三月十八日
1255	御家老御納戸方御菓子料請金	堅紙	一枚	〔時代〕 十二月廿六日
126	上納金覚	切紙	一枚	〔宛先〕 大坂御納山方〔時代〕 万延元年六月
127	一筆啓上候先以（佐藤書状）	継紙	一枚	〔差出〕 佐藤忠蔵〔宛先〕 三位卿様御披露〔時代〕 四月八日
128	覚	継紙	一枚	〔時代〕 寛政九年四月二日
129	一筆令啓達候（上京申付の書状）	継紙	一枚	〔差出〕 集会所月番印〔宛先〕 奥州南部十八ヶ寺連盟〔時代〕 十一月十五日
130	正養寺由緒書付	継紙	一枚	〔時代〕 二月四日
131	宝物弘通願前欠書状	継紙	一枚	〔差出〕 江戸浅草輪番所印〔宛先〕 奥州南部森岡本誓寺殿〔時代〕 十二月
132	寛文前後御免御影に関する書状	継紙	一枚	〔差出〕 江戸浅草輪番所印〔宛先〕 奥州南部森岡本誓寺殿〔時代〕 十二月
133	出替始末之事写	堅紙	一枚	〔差出〕 奥州森岡岩手郡本誓寺印〔宛先〕 御納戸御衆中〔時代〕 弘化三年六月
134	〔本誓寺末寺寺号免許につき上京催促の書状〕	継紙	二枚	〔差出〕 集会所月番（黒印）〔宛先〕 奥州南郡森岡本誓寺殿〔時代〕 十一月十八日

番号	史料名称	形態	員数	情報
135	〔田鎖六兵衛より本誓寺宛書簡〕	継紙、豎紙	二枚	〔差出〕 田鎖六兵衛〔宛先〕 本誓寺様
136	〔女鹿勝内より本誓寺宛書簡〕	継紙	一枚	〔差出〕 女鹿勝内〔宛先〕 本誓寺様〔時代〕 九月廿七日〔備考〕 包紙あり
137	〔光照寺寛など書状一括〕	継紙など	五通	―
138	花卷之妙円寺之書付	継紙	二通	〔差出〕 ①妙円寺〔印〕 ②順覚寺 安浄寺〔宛先〕 ①石森山 御役 僧衆中②妙円寺様〔時代〕 ①子正月十九日②九月廿八日
139	十七ヶ寺差越願上候寛之書付	継紙	二通	〔差出〕 ①観音寺／正法寺／宗通寺／光円寺／長楽寺／安浄寺／並十一ヶ寺〔宛先〕 ①石森山 御役僧中〔時代〕 ①二月廿一日〔備考〕 ②は差出宛先年月なし
140	江戸御屋舖のいたし候書状	継紙	一枚	〔差出〕 田鎖六兵衛〔宛先〕 本誓寺様〔時代〕 十月廿四日
141	岡崎御帰之義二付横沢兵庫殿の御達之義有之由申来ル	継紙	一枚	〔差出〕 奈良幸藏〔宛先〕 本誓寺様〔時代〕 八月廿七日〔備考〕 包紙あり
142	証文之事（金子借用証文）	豎紙	一枚	〔差出〕 奥州本誓寺書印〔時代〕 天保五年三月〔備考〕 凶作を背景とする金銭借用
143	〔本誓寺安置物目録断簡〕	継紙	一枚	〔時代〕 四月廿二日
144	痰留飲疝氣之名法	豎紙	一枚	〔差出〕 吉益洞堂正明〔花押〕
145	長楽寺大道の書付	豎紙	一枚	〔差出〕 長楽寺大道〔宛先〕 石森山御役僧衆中〔時代〕 正月廿七日〔備考〕 包紙あり
1	北組内寺院録総計拾八ヶ寺ほか	豎帳	一冊	〔時代〕 明治期
2	諸願添簡料定札	横半帳	一冊	〔時代〕 「近世中」後期〔備考〕 末寺からの諸願（申物）に對する本誓寺（中本山）の添状礼金の定
3	清言見古今（法宝由来などの手記。寛栗書院）	豎帳	一冊	〔時代〕 明治三十年頃
4	当山第一ノ法宝物是真大師御真筆光明本略縁記	豎帳	一冊	〔時代〕 明治十四年七月〔備考〕 石森山重願院知事様とある
5	是然在生記（二十三世是然に關する事）	綴葉装	一冊	〔時代〕 寛政十年四月二十九日〔備考〕 息子は観作成
6	是然一代記略書	豎帳	一冊	〔時代〕 寛政十年（是然三十五日忌）〔備考〕 息子は観作成 奥付「右此記録者古今觀書」復嚴父之感於思而誠惶所令筆記者也是全他閱不許云爾」一維時寛政十戊午稔流鬻喪中三十五日謹書之畢」

【D箱】

番号	史料名称	形態	員数	情報
7	奥州岩手郡〔盛岡〕石森山重願院本誓寺世系	豎帳	一冊	〔備考〕代々の系図
8	石森山本誓寺由緒	卷子	一卷	〔差出〕光昭寺義円〔時代〕寛保元年〔備考〕二十三代是讚まで記載
9	石森山本誓寺靈寶	継紙	一枚	〔差出〕是讚〔時代〕寛保元年八月〔備考〕法宝物〔靈宝〕の箇条書き解説
10	本誓寺由緒書	継紙	一枚	〔時代〕〔江戸期〕〔備考〕代々の系図と法宝物の解説〔是心由緒は別にあると書かれている〕
11	〔鉄五郎の家督をなすの嘉儀で金銭昆布の到来につき書状〕	切紙	一枚	〔差出〕本誓寺〔時代〕〔江戸期〕十二月二十日
12	〔宝物弘通の儀、御遠忌につき許容書状〕	折紙	一枚	〔差出〕飯田大膳、粟津大学、下間師法橋、下間大蔵卿法橋、下間治部卿法眼〔宛先〕奥州南部本誓寺殿〔時代〕〔江戸期〕巳六月八日
13	〔宝物弘通の儀、五百五十回忌につき許容書状〕	折紙	一枚	〔差出〕川那部将寛、野崎図書、嶋主膳、粟津出物介、下間治部卿法眼、下間式部卿法眼〔宛先〕奥州南部本誓寺殿〔時代〕〔江戸期〕未五月
14	〔清浄光院御影御免添状〕	切紙	一枚	〔差出〕飯田大膳、粟津大学〔宛先〕奥州南部岩手郡石森山本誓寺／願主是讚／寄進人善慶〔時代〕宝暦十二年九月八日
15	〔信証院諡号真影免許添状〕	切紙	一枚	〔差出〕総務大谷勝縁〔宛先〕本誓寺願主是聞／寄進人正円、妙円〔時代〕明治三十一年十一月
16	〔宝物弘通大坂にて残る所についての許状〕	折紙	一枚	〔差出〕大場斎院、横田内記、池尾伊織、粟津日向守、下間治部卿法印〔宛先〕南部本誓寺殿〔時代〕〔江戸期〕戊辰八月二十七日
17	〔緞子同色紋袈裟免状〕	折紙	一枚	〔差出〕若林藏人、松尾左近〔宛先〕奥州南部本誓寺〔時代〕正徳元年五月十一日
18	〔撰津国における宝物弘通免状〕	折紙	一枚	〔差出〕稻波外記、大場斎院、粟津日向守、下間治部卿法印〔宛先〕奥州南部本誓寺殿〔時代〕〔江戸期〕寅四月
19	〔播磨国における宝物弘通免状〕	折紙	一枚	〔差出〕上田織部、宇野相馬、下間式部卿法眼、下間大蔵卿法眼、下間治部卿法印〔宛先〕奥州南部本誓寺殿〔時代〕天保六年未四月

番号	史料名称	形態	員数	情報
20	〔和州郡山における宝物弘通免状〕	折紙	一枚	〔差出〕 稻波外記、大場齋院、栗津日向守、下間治部卿法印〔宛先〕奥州南部本誓寺殿〔時代〕〔江戸期〕寅九月
21	〔講中へ御書御免添状〕	切紙	一枚	〔差出〕 川那部帯刀、下間治部卿法印〔宛先〕奥州岩手郡盛岡本誓寺御本山小寄講中〔時代〕文政十一年十二月二十二日
22	〔藩主からの祝儀礼状〕	折紙	一枚	〔差出〕〔黒印〕〔宛先〕本誓寺〔時代〕〔江戸期〕十二月二十日
23	〔法主大教正任、三条趣意布教伝道の書状〕	継紙	一枚	〔差出〕 本山執当〔宛先〕包紙〔陸中国岩手郡／盛岡／本誓寺／門徒中〕〔時代〕明治六年四月
24	〔太子、七高僧御影添状〕	切紙	一枚	〔差出〕 若林蔵人、下間治部卿法橋〔宛先〕奥州南部志和郡山本誓寺掛所／願主是明／寄進妙祐〔時代〕享保三年三月九日
25	〔是伝影免許院号法名染筆の添状〕	切紙	一枚	〔差出〕 本願寺執当〔宛先〕二十四輩本座陸中国岩手郡盛岡本誓寺
26	〔琢如上人御影御免につき添状〕	切紙	一枚	〔差出〕 横田主水、松尾左近〔宛先〕奥州岩手郡盛岡本誓寺／願主是閑〔時代〕天和三年四月八日
27	〔本誓寺二十八日講中へ御書下付につき添状〕	切紙	一枚	〔差出〕 川那部帯刀、下間治部卿法印〔宛先〕奥州岩手郡盛岡本誓寺御本山／廿八日講中〔時代〕文政七年三月十七日
28	〔信証院御影御免につき添状〕	切紙	一枚	〔差出〕 稻波外記、大場齋院〔宛先〕奥州岩手郡南部本誓寺／願主是然／寄進人妙貞／妙寿〔時代〕天明二年六月二十三日
29	〔本誓寺宛書札一括〕	包紙入切紙	一括	―
29-1	〔五百代本尊免許裏書染筆授与状〕	切紙	一枚	〔差出〕 総務大谷勝縁〔宛先〕本誓寺／願主是聞／寄進人妙文〔時代〕明治三十三年七月
29-2	〔本尊願、金式拾円領収披露状〕	切紙	一枚	〔差出〕 本山会計局〔宛先〕本誓寺〔時代〕明治三十三年一月二十一日
30	〔功德聚院御影、御名裏書染筆授与状〕	切紙	一枚	〔差出〕 坪坂主馬、上田肥後法橋〔宛先〕奥州南部岩手郡盛岡石森山本誓寺／願主是讚／寄進人患慶〔時代〕延享二年十二月十三日
31	〔廿七日女房講中へ御書下付につき書状〕	切紙	一枚	〔差出〕 石井隼人、下間式部卿法眼〔宛先〕奥州岩手郡盛岡本誓寺／廿七日女房講中〔時代〕文化十一年六月二十九日

番号	史料名称	形態	員数	情報
32	〔達如上人御寿像御免並びに御名裏書染筆につき添状〕	切紙	一枚	〔差出〕 粟津陸奥介、下間大藏卿法眼〔宛先〕 奥州岩手郡盛岡／本誓寺／願主是伝〔時代〕 天保十年二月十一日
33	〔絵伝御免並びに裏書染筆につき添状〕	切紙	一枚	〔差出〕 富井主水、松尾左近〔宛先〕 本誓寺惣所／奥州南部郡山／本誓寺／願主是明／寄進祐信〔時代〕 正徳二年九月五日
34	〔什物持出二付願、開扉出張巡回届ほか〕	縦帳	一冊	〔時代〕 〔明治後期〕
35	〔寺院焼失並二再建届草書〕	縦帳	一冊	〔差出〕 吉田寛栗〔時代〕 明治三十五年三月三十日〔備考〕 本状は岩手県知事北条元利殿へ提出の手控えか草書か。
36	〔西京真宗大谷派本願寺末、本誓寺家系報告書手控〕	縦帳	一冊	〔差出〕 吉田達は〔宛先〕 三ツ割村山岸村戸長御中〔時代〕 明治十七年二月十八日
37	法宝物点検願、由緒書	縦帳	一冊	〔差出〕 吉田寛栗〔宛先〕 執網権大僧正大谷勝縁殿〔時代〕 明治二十四年二月六日
38	御願（副住職云々の件で仙台寺務出張所へ出頭、願上）	縦帳	一冊	〔差出〕 吉田寛栗〔宛先〕 宮城県／仙台寺務出張所御中〔時代〕 明治九年十二月十九日
39	御答奉申上候事（吉田寛栗副住職の儀）	罫線紙	一枚	〔差出〕 檀家惣代兼池重助、檀家惣代平野宗治郎〔宛先〕 仙台寺務出張所／大講義鈴木恵淳殿〔時代〕 明治十年六月三十日
40	解脱院殿妙尊公真筆（正信念仏偈書き下し）	縦帳	一冊	〔時代〕 〔近代〕 〔備考〕 表紙に「俗名／智恵代妓／寛栗師母君也」とある。
41	当山並正養寺由緒略記	縦帳	一冊	〔時代〕 〔近代〕
42	報恩寺真利極書	一紙	一枚	〔差出〕 報恩寺真利〔時代〕 元文五年七月三日〔備考〕 断簡（巻物装の末尾一枚）。〔親鸞聖人真筆／無紛者也〕
43	〔名久井傳左衛門書状一括〕	包紙入継紙	一括	—
43-1	口上（1）	継紙	一枚	〔差出〕 名久井傳左衛門〔宛先〕 光照寺様／惣旦中様〔時代〕 三月廿八日
43-2	口上（2）（1）と同内容）	継紙	一枚	〔差出〕 名久井傳左衛門〔宛先〕 光照寺様／物檀衆中様〔時代〕 三月廿八日
44	法要記 観覚碍閣	縦帳	一冊	〔時代〕 〔明治期〕 〔備考〕 内容…法要の次第など
45	祖師聖人六百回御遠忌法要執行七昼夜差定	縦帳	一冊	〔時代〕 安政六未年四月廿一日ヨリ八日迄〔備考〕 状態…一部焼損、内容…法要式次第

番号	史料名称	形態	員数	情報
46	明治三十年類焼后法要扣	豎帳	一冊	〔差出〕筆者寛栗(吉田寛栗)〔時代〕「明治三十年」〔備考〕入 仏法要・是伝三十三回忌法要等の記録
47	差定 大師法要雜記	仮綴	一冊	〔差出〕寛栗書院(吉田寛栗)〔時代〕明治三十二年五月〔備考〕 内容・蓮如上人四百年忌法要の差定と雜記
48	〔免状一括〕	紐一括	一括	―
48-1	即成院是觀、院号法名免許、染筆の書状	切紙	一枚	〔差出〕粟津出羽介元陳(花押)／下間宮内門法眼頼敏(花押)〔宛 先〕奥州岩手郡／盛岡／本誓寺〔時代〕文政四年正月廿三日
48-2	大心院是然、院号法名免許、染筆の書状	切紙	一枚	〔差出〕粟津出羽介元陳(花押)／下間宮内門法眼頼敏(花押)〔宛 先〕奥州岩手郡／盛岡／本誓寺〔時代〕文政四年正月廿三日
49	漢詩〔江国春風吹 不起鷓鴣…〕	懷紙	一枚	―
50	〔愛知岐阜三重にて仏像開扉を聞届(許可)証〕	罫紙	一枚	〔差出〕岩手県知事石井省一郎(印)〔宛先〕吉田達是(外三名) 〔時代〕明治廿三年七月二日
51	覚(南部信直來歴法名覚書)	切紙	一枚	〔時代〕〔近代カ〕
52	〔故人忌日覚書〕	切紙	一枚	〔時代〕〔貞享六年〕
53	〔本誓寺本堂図面類〕	袋入	八枚	〔差出〕工手学校卒業生佐一木岩太郎他〔時代〕〔近代〕〔備考〕 袋上書は「御鑑定願」↓中身と袋が異なる
54	御開山御厨子絵図面	袋入	五枚	〔差出〕西京七条通烏丸東江入福井弥右衛門他〔時代〕〔近代〕
55	〔法衣等費用覚〕	繼紙	一通	〔差出〕道場「」〔宛先〕石森山御本坊「」〔時代〕天明乙巳(五 年)
56	〔笹尾源右衛門火葬につき書状〕	繼紙	一通	〔差出〕三割村老衆(宛先)長岡安「」様他〔時代〕午七月
57	解脱庵慧眼書状	横帳	一通	〔差出〕解脱庵慧眼(花押)〔宛先〕本誓寺〔時代〕天明八年〔備 考〕本文中に天明八年と「無量光様御十三回御忌御法会」とあ り
58	光照坊関連某書状	切紙	一通	〔時代〕三月六日〔備考〕末尾破損につき詳細不明
59	本願寺寺務出張所への出頭願	袋入罫紙	一通	〔差出〕重池善直か?〔宛先〕吉田寛栗〔時代〕〔近代〕六月二 十一日
60	口上之覚下書きおよび岸田家と本誓寺に関する 記録	切紙	一通	〔差出〕両寺〔宛先〕本誓寺御代僧

番号	史料名称	形態	員数	情報
61	覚「十二品受渡状」	袋入切紙	三枚	〔差出〕小松屋小十郎〔宛先〕本誓寺様御納処〔時代〕文政十年四月〔備考〕天保九年四月「祖師聖人御筆書極書」混入
62	徳原寺執事宛盛岡市長書状	切紙	一枚	〔差出〕盛岡市長北田親〔宛先〕徳原寺執事〔時代〕大正六年三月三十一日
63	御遠忌御取持之儀二付伺	罫紙〔封筒あり〕	一枚	〔差出〕本誓寺住職吉田寛栗〔宛先〕監正部長大谷瑩誠〔時代〕明治四十二年八月十七日
64	正義寺教授庵教頓老師婉然之諸記	横帳	一冊	〔時代〕〔近世〕
65	光照寺系譜抄出	半切紙	一枚	〔時代〕〔近世後期カ〕
66	目録	切紙	一枚	〔差出〕越後脇野町善（カ）応寺世話役物代忠左衛門、吉左衛門、久左衛門〔宛先〕橋元良左衛門〔時代〕文化十年七月二十八日
67	再建二付国元門徒中并末山江書簡書留	横半帳	一冊	〔時代〕天明二年八月
68	清国留学生からの問い合わせに関する書簡	書簡〔封筒あり〕	一通（二枚）	〔差出〕上村勝爾〔宛先〕本誓寺〔時代〕〔明治期〕
69	仏像開扉願	竖帳	一冊	〔差出〕愛知県知事岩村高俊〔宛先〕右寺副住職／吉田寛栗（印）ほか四名〔時代〕明治二十三年七月
70	明治十三年廃寺郡山本誓寺支坊引出預二付仙台寺務出張所出頭八月四日出立同月分着引直預被相済候書類見合 志冊	竖帳	一冊	〔時代〕明治十三年
71	日清戦時下献金感謝状	切紙	一枚	〔差出〕岩手県知事正四位勲三等服部一三（印）〔宛先〕吉田寛栗〔時代〕明治三十年六月一日
72	相統講及び上棟式献金御依頼状	切紙	一枚	〔差出〕山形秋田相統講扱所／檐任／龍川賢随（印）〔宛先〕吉田寛栗〔時代〕明治二十二年四月
73	和歌「みとりなる若はの夏の木がくれに」	短冊	一枚	〔備考〕上部焼損。表「後の卯月藤の花の盛なるをみて／みとりなる若はの夏の木がくれに／色珠しくかゝる藤波他阿」裏「行上人」（遊行上人二代他阿真教か。もし本物ならば貴重）
74	高僧連座像・親鸞絵伝に関する鑑定関係書類一括	包紙一括	一括	—

番号	史料名称	形態	員数	情報
75	御門跡寿像免許裏書染筆授与并披露状	袋入切紙	二枚	〔差出〕①執事渥美契縁〔印〕②本山会計部〔印〕〔宛先〕①「陸中国南岩手郡／三割村／本誓寺／願主 達是／寄進人／妙宣ほか」②本誓寺〔時代〕①明治二十二年十二月②明治十二年十一月十三日
76	本山への志礼金取計い	切紙	一枚	〔差出〕本誓寺住職／吉田寛栗〔印〕〔宛先〕大谷派本山／廉務課御中〔時代〕明治三十年二月
77	金錢受領披露	切紙	一枚	〔差出〕本山／財務部〔印〕〔宛先〕本誓寺〔時代〕明治三十一年十一月十七日
78	宣言	豎紙	一枚	〔差出〕權右中辨兼左衛門權佐藤原朝臣敬孝〔宛先〕是明〔時代〕享保二年八月二十三日
79	是明權律師宣任状	豎紙	一枚	〔差出〕右大史兼大藏少輔高橋朝臣〔花押〕〔宛先〕是明〔時代〕享保二年八月二十三日
80	現米五俵お内仏安置に付きお供えの証文	豎紙	一枚	〔差出〕花輪徳之助〔印〕／毛馬内大隅〔印〕／在江戸／檜山佐渡／在江戸／南部吉兵衛／南部弥六郎〔印〕〔宛先〕本誓寺〔時代〕安政三年四月二十日
81	彰如上人筆額写	繼紙	一枚	〔時代〕昭和三年
82	某似影下絵ほか一括	薄紙（包紙入）	五枚	―
1	聖徳太子影像裏書	切紙	一枚	〔差出〕本願寺积教如〔花押〕〔時代〕慶長十五年〔備考〕聖徳太子真影／本願寺积教如〔花押〕／慶長拾五庚戌年十月「」／奥州彦部郡紫波□／松田庄石森本誓寺常／住物也／願主釋賢勝 ※前回報告でも裏書2として紹介。
2	七高僧影像裏書	切紙	一枚	〔差出〕本願寺积教如〔花押〕〔時代〕慶長十五年十月十日〔備考〕三朝高祖真影／本願寺积教如〔花押〕／慶長拾五庚戌稔十月十日／奥州彦部郡紫波郷／松田庄石森本誓寺常／住物也／願主釋賢勝 ※前回報告でも裏書3として紹介。

【E箱】

番号	史料名称	形態	員数	情報
3	親鸞聖人影像裏書	切紙	一枚	〔差出〕大谷本願寺釈教如〔花押〕〔時代〕文禄五年七月〔備考〕本願寺親鸞聖人御影／大谷本願寺釈教如〔花押〕／文禄五丙申年七月十日／奥州北斯波郡松田庄／石森本誓寺常住物／願主釋賢勝 ※前回報告でも裏書1として紹介。
4	〔島地黙雷法語消息下書〕	豎帳	一冊	〔時代〕明治時代〔備考〕法語。墨付三枚【裏表紙】〔呈菲物吉田様 黙雷〕
5	〔職掌清浄光院御影御免状〕	折紙	一通	〔差出〕若林「直政」／下間治部「頼積」〔宛先〕本誓寺掛所奥州南部志和郡郡山 本誓寺願主 是然〔時代〕明和八年二月十六日〔備考〕本紙下部は焼失
6	御門跡様被仰渡書	包紙入	一括	〔宛先〕奥州南部本誓寺 是伝〔時代〕西六月
6-1	〔国方内陣免状〕	切紙	一通	〔差出〕坪坂主馬直誠〔印〕／飼田大膳辰好〔花押〕〔宛先〕奥州南部 本誓寺 是讚〔時代〕延享四年五月十二日
6-2	〔二代限りの緞子輪袈裟着用免許状〕	折紙	一通	〔宛先〕奥州南部本誓寺 一位是観〔時代〕申四月
6-3	〔国許において素絹拝借認可状〕	切紙	一通	〔差出〕八木采女〔花押〕／松尾左近〔花押〕〔宛先〕奥州岩手郡南部 森岡本誓寺 是伝〔時代〕元禄四年未四月晦日
7	〔木仏尊像免許につき東本願寺御印書〕	折紙	一通	〔宛先〕奥州盛岡本誓寺〔時代〕申十一月
8	〔今度幕高提灯に限り六藤御紋依用御免許状〕	切紙	一通	〔差出〕川那部将監宗政〔印〕 ほか五名〔宛先〕奥州南部 本誓寺殿〔時代〕未五月
9	〔宝物弘通の儀越後国及び有縁の寺にて認可状〕	折紙	一通	〔差出〕稻波外記順臣判／大場齋院正章判／栗津日向守元昭判／下間治部卿法印頼静判〔宛先〕奥州南部 本誓寺殿〔時代〕寅四月
10	〔宝物弘通の儀撰津筑前等計八ヶ国にて認可状〕	折紙	一通	〔差出〕宇野相馬直貞〔印〕／栗津陸奥介元淳〔印〕〔宛先〕奥州岩手郡 盛岡本誓寺 宰相 十六歳 達是〔時代〕天保八年七月廿三日
11	〔二代限り萌黄袍裳地紋同色着用免許状〕	折紙	一通	
12	〔寺格半達御免により身附願事は上檀間へ出さずべき状〕	切紙	一通	
13	〔東本願寺坊官書状一括〕	包紙入折紙	一括	〔宛先〕奥州南部本誓寺 達是〔時代〕子九月

番号	史料名称	形態	員数	情報
13-1	〔祖師聖人木像御数珠御房替により御礼金披露状〕	折紙	一通	〔差出〕下間大藏卿法眼頼一〔印〕〔宛先〕奥州南部本誓寺殿〔時代〕江戸時代
13-2	〔宝物弘通の儀越後国及び有縁寺にて一カ年認可書状〕	折紙	一通	〔差出〕上田織部正定〔印〕ほか四名〔宛先〕奥州盛岡本誓寺殿〔時代〕文久元年四月
14	〔二代限り緞子輪袈裟着用免許につき書状〕	折紙	一通	〔差出〕稻波外記順臣印／下間大藏卿法橋頼具判〔宛先〕奥州岩手郡南部本誓寺一位是観〔時代〕天明八年四月四日
15	〔免状一括〕	包紙入切紙	一括	―
15-1	〔二代限り御座参上免許状〕	切紙	一通	〔宛先〕奥州南部本誓寺是伝〔時代〕己六月
15-2	〔南部に限り金入呪字袈裟着用免許状〕	切紙	一通	〔宛先〕奥州南部本誓寺是伝〔時代〕申六月
15-3	〔国許領主対面時に限り金入五條袈裟着用免許状〕	切紙	一通	〔宛先〕奥州盛岡本誓寺是伝〔時代〕午二月
16	〔二代限り萌黄袍裳地紋同色着用免許状〕	折紙	一通	〔差出〕粟津出羽介元陣〔印〕／下間式部卿法眼頼敏〔印〕〔宛先〕奥州南部岩手郡盛岡本誓寺是伝廿五歳〔時代〕文化八年三月十七日
17	〔内陣拝借継目等免許状〕	切紙	一通	〔宛先〕奥州盛岡本誓寺式部卿是宥〔時代〕寅閏七月
18	〔二代限り萌黄袍裳地紋同色着用免許状〕	折紙	一通	〔差出〕嶋主馬是清〔印〕／下間民部卿法眼頼世〔印〕〔宛先〕奥州磐手郡盛岡本誓寺式部卿是宥十五歳〔時代〕安政五年八月廿四日
19	〔二代限り緞子輪袈裟衣着用免許状〕	折紙	一通	〔差出〕川那部将監宗政〔印〕／野崎図書正芳〔印〕〔宛先〕奥州南部岩手郡盛岡本誓寺是伝〔時代〕文化八年閏二月廿四日
20	〔四本柱免許につき東本願寺御印書〕	折紙	一通	〔差出〕八木采女主〔花押〕／松尾左近玄〔花押〕〔宛先〕奥州岩手郡南部盛岡本誓寺是伝〔時代〕元禄四年未四月晦日
21	〔猶子御免状一括〕	包紙入	一括	―
21-1	御猶子御願并御届ケ等之覚（口上覚等下書き）	切紙	一通	〔差出〕奥州南部本誓寺判〔宛先〕集会所月番衆御中〔時代〕未五月
21-2	覚（御馬代及び御太刀代等金銀受取につき）	折紙	一通	〔差出〕長浜御屋敷中村名興〔印〕〔宛先〕本誓寺様御侍者中〔時代〕申五月晦日

番号	史料名称	形態	員数	情報
213	〔猶子の訳讓家紋二牡丹一代限り免許状〕	豎紙	一通	〔差出〕大信寺超發院達央〔花押〕〔宛先〕奥州本誓寺 達是御房〔時代〕五月十一日
214	〔猶子の訳讓家紋二三牡丹一代限り免許状〕	折紙	一通	〔差出〕大通寺喜法閣朗徳〔花押〕〔宛先〕奥州本誓寺 是伝御房〔時代〕文政七甲申年六月朔日
215	〔丸に三牡丹見本刷〕	切紙	一通	〔備考〕緑色の印章
22	〔一代限り御本山外での萌黄素絹着用免許状〕	折紙	一通	〔差出〕上田織部正定〔印〕／下間宮内卿法印頼功〔印〕〔宛先〕奥州岩手郡盛岡本誓寺 達是 四十三歳
23	〔国許にて内陣拝借等免許状写〕	切紙	一通	〔宛先〕奥州盛岡本誓寺 式部卿 是聞〔時代〕寅六月
24	〔遠国により一代限りの金入輪袈裟着用免許状〕	切紙	一通	〔宛先〕奥州盛岡本誓寺 式部卿 是聞〔時代〕亥六月
25	〔前卓免許につき東本願寺御印書〕	折紙	一通	〔差出〕八木采女主〔花押〕／松尾左近玄〔花押〕〔宛先〕奥州岩手郡 南部 森岡本誓寺 是伝〔時代〕元禄四年未 四月晦日
26	〔祖師聖人御遠忌により宝物弘通特認状〕	折紙	一通	〔差出〕上田織部正定〔印〕ほか四名〔宛先〕奥州盛岡本誓寺殿〔時代〕文久元年四月
27	〔絹裳附御礼銀子沓枚上納につき書状〕	折紙	一通	〔差出〕集会所〔印〕〔宛先〕奥州盛岡本誓寺殿〔時代〕延享四卯年十一月十日
28	〔免状一括〕	包紙入	一括	—
281	〔一代限りの緞子呪字袈裟衣茶紐着用免許状〕	折紙	一通	〔差出〕川那部帯刀宗延〔印〕／下間大藏卿法眼頼弼〔印〕〔宛先〕摂州平野慧光寺右衛門督 智随〔時代〕天保四年二月二日
282	〔一代限りの緞子呪字袈裟衣茶紐着用免許状〕	切紙	一通	〔宛先〕奥州盛岡本誓寺 宰相 達是〔時代〕午三月
29	〔其許にて自院私記文拝読の儀免許状〕	折紙	一通	〔差出〕池尾伊織正紹〔印〕／宇野相馬直貞〔印〕〔宛先〕奥州岩手郡盛岡本誓寺 宰相 達是〔時代〕天保十三年四月十六日
30	〔達の御字拝領つき免状〕	折紙	一通	〔宛先〕摂州平野慧光寺舎弟 右衛門督
31	〔撞鐘免許につき東本願寺御印書〕	折紙	一通	〔差出〕八木采女主〔花押〕／松尾左近玄〔花押〕〔宛先〕奥州磐手郡南部森岡本誓寺 是伝〔時代〕元禄四年未 四月晦日
32	〔御印書一括〕	包紙入折紙	一括	—
321	御印書 西念寺	切紙	一通	—
322	西念寺 木仏御免状 理念寺同断	切紙	一通	—

番号	史料名称	形態	員数	情報
3 2-3	〔西念寺木仏・寺号免許状写〕	切紙	一通	〔差出〕石井隼人印／栗津勝兵衛印〔宛先〕本誓寺下奥州志和郡彦部西念寺 廊玄〔時代〕天和三年亥三月七日
3 2-4	〔法名釈尼妙寿常如免許状〕	豎紙	一通	〔差出〕釈常如〔花押印〕〔宛先〕釈尼妙寿〔時代〕寛文七年六月廿四日〔備考〕木版刷
3 2-5	〔西念寺木仏・寺号免許状〕	折紙	一通	〔差出〕石井隼人〔花押〕／栗津勝兵衛〔花押〕〔宛先〕本誓寺下奥州志和郡彦部西念寺 廊玄〔時代〕天和三年亥三月七日
3 3	恵力院八尾 御免許状二付用書入	包紙入	一括	―
3 3-1	乍恐奉願上候口上（余間出仕の礼金後納つき）	豎紙	一通	〔差出〕奥州南部 本誓寺 〔時代〕延享元年子三月廿一日〔備考〕後欠
3 3-2	〔御開山様及び御絵伝御札代等金銭書上〕	豎紙	一通	―
3 3-3	〔方便法身尊像並六字名号下絵〕	切紙	一通	―
3 3-4	〔宮様への官料及び上臈御方への上納金銀書上〕	切紙	一通	―
3 3-5	〔別紙讓渡等つき書状〕	切紙	一通	〔差出〕米内村役場（印）〔宛先〕本誓寺住職御中〔時代〕十一月十六日
3 3-6	〔方便法身尊像並六字名号下絵〕	切紙	一通	―
3 3-7	御印三通（包紙）	切紙	一通	〔備考〕【本紙裏書】「南部本誓寺 徳丸様 若林藏人」
3 3-8	覚（輪袈裟代金三両三步等受取につき）	切紙	一通	〔差出〕安井善左衛門〔宛先〕奥州南部 本誓寺殿
3 4	〔免許一括〕	包紙入切紙	一括	―
3 4-1	金入輪袈裟衣御免書（包紙）	切紙	一通	〔差出〕撰州平野慧光寺 右衛門督
3 4-2	〔金入輪袈裟着用免許状〕	切紙	一通	〔宛先〕奥州南部 本誓寺 宰相 達是〔時代〕戊八月
3 4-3	〔金入呪字袈裟着用免許状〕	切紙	一通	〔宛先〕奥州南部 本誓寺 宰相 達是〔時代〕寅五月
3 4-4	〔一代限りの御座参上免許状〕	切紙	一通	〔宛先〕撰州平野恵光寺舍弟 右衛門督 達雄〔時代〕午二月
3 4-5	〔国許にて金入輪袈裟着用免許状〕	切紙	一通	〔宛先〕撰州平野恵光寺舍弟 右衛門督 達雄〔時代〕午二月
3 5	〔普照院殿御伝授書一括〕	包紙入切紙	一括	―
3 5-1	普延院殿御伝授書一通（包紙）	切紙	一通	―
3 5-2	〔南北目詰村寺領替地につき書状〕	切紙	一通	〔宛先〕本誓寺〔時代〕八月七日

番号	史料名称	形態	員数	情報
35-3	証状（報恩講私記嘆徳文・所作法相伝）	切紙	一通	〔差出〕井波瑞泉寺 普照院 釈達慧 朗寛（花押）〔宛先〕奥州南部本誓寺 宰相 達是御坊〔時代〕天保十三壬寅四月中旬
36	〔未進内ニケ御請取一括〕	包紙入切紙	一括	—
36-1	未進内ニケ御請取本誓寺殿（包紙）	切紙	一通	—
36-2	覚（願書料及び御染筆御札等代金）	切紙	一通	〔差出〕極印所（印）〔宛先〕奥州本誓寺殿〔時代〕戊八月八日
36-3	覚（内陣継目願入座料等代金）	切紙	一通	〔差出〕極印所（印）〔宛先〕奥州南部本誓寺殿〔時代〕西六月十三日
36-4	覚（かつた寺様御官料錢八貫五百文預かりにつき）	切紙	一通	〔差出〕すみや利兵衛（印）〔宛先〕村井浄友様〔時代〕未ノ十二月九日
37	〔正養寺太子七高祖御箱受取につき書状〕	切紙	一通	〔差出〕集会所（印）〔宛先〕南部本誓寺殿〔時代〕十一月十日
38	〔宝物弘通の儀三州武州両国にて認可状〕	折紙	一通	〔差出〕苗村民部（印）ほか四名〔宛先〕南部本誓寺殿〔時代〕九月廿九日
39	〔太祖聖人御影免許状〕	切紙	一通	〔差出〕川那部帯刀宗延（印）／下間宮内卿法印頼敬（花押）〔宛先〕本誓寺掛所奥州和賀郡黒沢尻 西念寺 願主 是伝〔時代〕文政八年十一月十九日
40	〔是心房信明御影免許状〕	折紙	一通	〔差出〕飼田大膳辰行（印）／下間民部卿法眼頼世（花押）〔宛先〕奥州岩手郡盛岡 石森山本誓寺〔時代〕文久元年九月十五日
41	八藤御紋御幕並びに高提灯拝借書附	包紙入	一括	—
41-1	〔八藤御紋御幕並びに高提灯拝借礼金披露状〕	折紙	一通	〔差出〕川那部図書（印）／横田主水（印）〔宛先〕奥州盛岡本誓寺門徒惣代小野礼次郎殿小野善八郎殿〔時代〕寅閏七月五日
41-2	〔八藤御紋御幕高張提灯拝借願儀御聞済につき書状〕	切紙	一通	〔差出〕森佐市／松井左馬〔宛先〕小野善助様〔時代〕後七月二日
42	〔国産硯等進上披露状〕	折紙	一通	〔差出〕宇野相馬直貞（印）／下間大藏卿頼弼（印）〔宛先〕奥州南部盛岡本誓寺殿〔時代〕戊六月十日
43	〔光照坊呼び申したくも隙はなきことなどにつき書簡〕	切紙	一通	〔差出〕向心院〔宛先〕御両様〔時代〕十二月廿七日
44	〔猶子願書状一括〕	包紙入切紙	一括	—
44-1	口上覚（超発院家紋の二牡丹讓与願下書き）	切紙	一通	〔差出〕超誓院殿使、、、〔時代〕寅四月

番号	史料名称	形態	員数	情報
4 4-2	口上覚（達是超発院殿猶子契約報告書状写）	継紙	一通	〔差出〕 惠光寺朗誉花押〔宛先〕 御用番 御家老衆御中〔時代〕 寅四月五日
4 4-3	〔御願望の件月番老中より御内意等書状〕	継紙	一通	〔差出〕 坂東 観恩寺〔宛先〕 御在京南部本誓寺様〔時代〕 五月晦日
4 5	〔金子請取書状一括〕	包紙入切紙	一括	—
4 5-1	指引書（金百四兩受取等につき）	切紙	一通	〔差出〕 極印所〔宛先〕 奥州南部 本誓寺殿〔時代〕 酉ノ正月廿七日
4 5-2	覚（余間出仕御札半礼金百十七兩銀二匁五分）	切紙	一通	〔差出〕 平井善左衛門（印）〔宛先〕 南部 本誓寺殿〔時代〕 子四月三日
4 5-3	上納目録（内陣出仕御札宮様御礼金受取）	切紙	一通	〔差出〕 極印所平井善左衛門（印）〔宛先〕 奥州南部 本誓寺殿〔時代〕 明和式年酉正月廿六日
4 6	方便法身尊像裏書	切紙	一枚	〔差出〕 本願寺 釈乘如（印）〔宛先〕 願主 恵祐 祐然〔時代〕 寛政二年庚戌孟夏十三日
4 7	方便法身尊像裏書	切紙	一枚	〔差出〕 本願寺前大僧正 釈達如書（印）〔宛先〕 授与 盛岡侍従源朝臣〔時代〕 天保十年己亥十月十四日
4 8	〔廿四輩御分地の儀請願通り分地下さるにつき書状〕	豎紙	一通	〔差出〕 越中西岩瀬 浄光寺 順道（花押）〔宛先〕 本誓寺殿〔時代〕 慶応二寅年六月朔日
4 9	古今和歌集卷第十（蓮如上人自筆裏書反古抜書写）	豎紙	一通	〔時代〕 安永七年
5 0	〔依願の御製作之御消息授与につき添状〕	切紙	一通	〔差出〕 執事 渥美契縁（印）〔宛先〕 本山相統講陸中国 第壹小会中〔時代〕 明治廿三年四月
5 1	〔吉田寛栗宛書状一括〕	封筒入	一括	—
5 1-1	〔開扉御添書金三円披露につき書状〕	切紙	一通	〔差出〕 本山 会計部（印）
5 1-2	〔寺宝物開扉不認可の通達書〕	切紙	一通	〔差出〕 本山 会計部（印）〔宛先〕 陸中米内村 本誓寺殿〔時代〕 廿三年六月五日
5 1-3	報告第五拾四号法宝物御点検二付伺	罫紙	一通	〔差出〕 陸中国南岩手郡米内村 本誓寺副住職 吉田寛栗（印）〔宛先〕 本山寺務所御中〔時代〕 明治廿三年二月四日
5 2	〔吉田寛栗宛書状一括〕	封筒入切紙	一括	—

番号	史料名称	形態	員数	情報
52-1	〔陸中国第壹小会正幹事辞令状〕	切紙	一通	〔差出〕大谷派本山寺務所〔宛先〕本誓寺副住職 吉田寛栗〔時代〕明治二十三年三月六日
52-2	〔陸中国視察任命二級授与状〕	切紙	一通	〔差出〕総務大谷勝縁〔宛先〕本誓寺住職 吉田寛栗〔時代〕明治三十年十月一日
52-3	〔本局用掛任命三級授与状〕	切紙	一通	〔差出〕執事渥美契縁〔宛先〕本誓寺副住職 吉田寛栗〔時代〕明治二十二年十二月六日
52-4	〔陸中国視察任命二級授与状〕	切紙	一通	〔差出〕監正部長大谷勝信〔宛先〕本誓寺住職 吉田寛栗〔時代〕明治三十八年六月廿二日
53	〔吉田寛栗関係書状一括〕	封筒入	一括	—
53-1	金領収証（御絵伝譲渡冥加金百二十五円）	切紙	一通	〔差出〕鳥根県石見国迹摩郡大森村順勝寺住職 東了照〔印〕〔宛先〕本誓寺住職 吉田寛栗殿〔時代〕明治四拾四年四月廿九日
53-2	譲り渡証書（大事の件出来により御絵伝四幅箱共）	豎紙	一通	〔差出〕順勝寺住職 東了照〔印〕右寺檀家惣代 上野栄次郎〔印〕長野栄市〔印〕辻一平〔印〕〔宛先〕本誓寺住職 吉田寛栗殿〔時代〕明治四十四年四月廿九日
53-3	〔什物御絵伝を有償にて譲渡誓約等覚書〕	切紙	一通	〔差出〕石見大屋善沢寺内 石見銀山順勝寺住職 東了照 敬白〔印〕〔東〕〔宛先〕松江正源寺尊住 砂琢浄殿 貴下〔時代〕明治四十四年四月十日
54	奉指上口上書（木仏並四本柱等の御免状無につき）	豎紙	一通	〔差出〕奥州南部本誓寺是伝（花押）〔宛先〕集会所 月番御役人 衆中〔時代〕未ノ四月
55	〔酬徳会法名記へ記入ニ付通知書〕	豎紙	一通	〔差出〕執事 渥美契縁〔宛先〕本誓寺殿〔時代〕明治二十五年四月二十七日
56	〔吉田寛栗関係書状一括〕	封筒入	一括	—
56-1	〔円光大師御影金二十五円披露状〕	切紙	一通	〔差出〕本山 出納部〔印〕〔宛先〕陸中国 本誓寺〔時代〕明治四十三年八月十三日
56-2	〔円光大師御影願〕	罫紙	一通	〔差出〕第壹組堂班 助音地本誓寺住職 吉田寛栗〔印〕／光照寺住職 第壹組長 千原円空〔印〕〔宛先〕寺務物長 大谷台誠殿〔時代〕明治四十三年六月廿一日
57	鑑定証（阿弥陀如来尊像一体）	豎紙	一通	〔差出〕執綱 権大僧正大谷勝縁〔印〕ほか二名〔宛先〕陸中国 盛岡市外米内 吉田寛栗

番号	史料名称	形態	員数	情報
58	〔陸中国南岩手郡米内村徳玄寺住職兼務辞令状〕	豎紙	一通	〔差出〕 真宗大谷派 管長大谷光瑩〔印〕〔宛先〕 陸中国南岩手郡米内村 本誓寺住職 吉田寛栗〔時代〕 明治三十年七月廿七日
59	〔今度の尊君の副住職の件につき出頭下命書〕	罫紙	一通	〔差出〕 金津善兼〔宛先〕 吉田寛栗殿〔時代〕 六月十五日
60	〔文禄五年親鸞御影焼失につき新規御影免許状〕	切紙	一通	〔差出〕 寺務総長大谷勝信〔印〕〔宛先〕 陸中国岩手郡米内村 本誓寺願主 是聞 寄進人 祐清〔時代〕 明治四十年八月
61	記〔蓮如法主之文一帖点検〕	罫紙	一通	〔差出〕 本山 聚覧係〔印〕〔宛先〕 本誓寺住職 吉田達是殿〔時代〕 明治八年五月廿九日
62	〔檀頭等出頭通達書〕	罫紙	一通	〔差出〕 仙台寺務出張所〔宛先〕 吉田寛栗殿〔時代〕 明治十年六月十五日
63	〔吉田寛栗宛書状一括〕	包紙入切紙	一括	〔差出〕 大谷派本山 相統講事務取扱所〔印〕〔宛先〕 本誓寺副住職 吉田寛栗〔時代〕 明治廿一年八月三日
63-1	〔相統講施行用掛助勤依頼状〕	切紙	一通	〔差出〕 相統講事務総監渥美契縁〔印〕〔宛先〕 吉田寛栗〔時代〕 明治二十一年八月十三日
63-2	〔相統講施行用掛辞令状〕	切紙	一通	〔差出〕 相統講事務総監渥美契縁〔印〕〔宛先〕 吉田寛栗〔時代〕 明治二十一年九月十五日
63-3	〔相統講施行功勞により念珠一連授与につき褒状〕	切紙	一通	〔差出〕 相統講事務総監渥美契縁〔印〕〔宛先〕 吉田寛栗〔時代〕 明治二十一年九月十五日
64	〔吉田寛栗関係書状一括〕	包紙入	一括	〔差出〕 北村半三郎〔印〕〔京高倉高辻南 諸山 御画所 北村半三郎〕〔宛先〕 本誓寺御住職 吉田寛栗殿〔時代〕 明治卅四年四月廿八日
64-1	記〔釈是心上人御影一枚表具代〕	切紙	一通	〔差出〕 陸中国盛岡市米内村 吉田寛栗〔印〕〔宛先〕 本山寺務局 内法宝物集覧事務局 広瀬様〔時代〕 明治三十四年六月四日
64-2	一枚起証御請二付伺〔真贋鑑定結果〕	罫紙	一通	〔差出〕 陸中国盛岡市米内村 吉田寛栗〔印〕〔宛先〕 本山寺務局 内法宝物集覧事務局 広瀬様〔時代〕 明治三十四年六月四日
65	〔御影類成替願書一括〕	封筒入	一括	〔差出〕 仙台教務所〔印〕〔宛先〕 本誓寺住職 吉田寛栗殿〔時代〕 明治四十年一月廿二日
65-1	〔別紙許状伝達請書差出しにつき通達書〕	罫紙	一通	〔差出〕 陸中国第一組堂班助音地 本誓寺住職 吉田寛栗〔印〕 光照寺住職 組長 千原円空〔印〕〔宛先〕 寺務総長大谷勝信殿〔時代〕 明治三十九年十一月十日
65-2	御影御成替願〔明治三十年焼失により〕	罫紙	一通	〔差出〕 陸中国第一組堂班助音地 本誓寺住職 吉田寛栗〔印〕 光照寺住職 組長 千原円空〔印〕〔宛先〕 寺務総長大谷勝信殿〔時代〕 明治三十九年十一月十日

番号	史料名称	形態	員数	情報
65-3	似影御成替願（明治三十年焼失により）	罫紙	一通	〔差出〕 陸中国岩手郡米内村 本誓寺住職 吉田寛栗（印） 光照寺住職 組長 千原円空（印） 〔宛先〕 寺務総長大谷勝信殿（時代） 明治三十九年十一月十日
66	〔二代限りの御座参上免許につき書状〕	切紙	一通	〔宛先〕 奥州盛岡本誓寺式部卿是宥（時代） 西三月
67	皇太子七高祖御影願（願主本誓寺是聞）	罫紙	一通	〔差出〕 第一組班班助音地右寺住職 吉田寛栗（印） / 光照寺住職 第一組長 千原円空（印） 〔宛先〕 執綱大谷勝縁殿（時代） 明治廿五年四月
68	収票（十字御染筆等表装料金六百五十円領収）	切紙	一通	〔差出〕 大谷派本山仙台教務所（印） 〔宛先〕 盛岡市池野直次郎殿 本誓寺様（時代） 明治四十三年十月十四日
69	〔当門様御染筆法名願礼金披露状〕	切紙	一通	〔差出〕 本山会計局（印） 〔宛先〕 陸中国第壱組 本誓寺（時代） 明治卅二年五月十一日
70	〔祖師御願再下付願礼金露状〕	切紙	一通	〔差出〕 本山出納部（印） 〔宛先〕 陸中国一組 本誓寺（時代） 明治卅九年十二月廿五日
71	鑑定証（慧灯大師真蹟一枚起証文一幅）	竪紙	一通	〔差出〕 執綱 権大僧正大谷勝縁（印） ほか二名〔宛先〕 陸中国盛岡市外米内 吉田寛栗（時代） 明治三十四年四月
72	〔書画鑑定書状一括〕	封筒入	一括	〔差出〕 正木昇之助〔宛先〕 本誓寺様（時代） 三月廿二日
72-1	〔拝見の御幅の作風に関する書状〕	切紙	一通	〔差出〕 正六位正木昇之助（花押） 〔宛先〕 本誓寺殿（時代） 明治廿七年三月
72-2	〔拝見の三幅宅間浄宏筆作等鑑定につき書状〕	折紙	一通	〔差出〕 本山出納部（印） 〔宛先〕 陸中国岩手郡米内村 本誓寺（時代） 明治三十七年十一月三十日
73	〔列祖真影免状一括〕	包紙入切紙	一括	〔差出〕 寺務総長大谷勝信（印） 〔時代〕 明治卅八年七月
73-1	〔金二百円披露につき書状〕	切紙	一通	〔差出〕 執綱権大僧正大谷勝縁（印） 〔宛先〕 陸中国本誓寺住職 吉田寛栗（時代） 明治三十四年九月廿六日
73-2	列祖真影免許裏書御染筆授与につき書状	折紙	一通	〔差出〕 寺務総長大谷勝信（印） 〔時代〕 明治卅八年七月
74	〔紺地茶紋五條袷着用願免許状〕	罫紙	一通	〔差出〕 執綱権大僧正大谷勝縁（印） 〔宛先〕 陸中国本誓寺住職 吉田寛栗（時代） 明治三十四年九月廿六日
75	〔盛岡説教所創設尽力への褒賞として中啓送状〕	切紙	一通	〔差出〕 教学部長渥美契縁（印） 〔宛先〕 本誓寺副住職 吉田寛栗（時代） 明治二十三年四月十二日

番号	史料名称	形態	員数	情報
76	点検状（什物弥陀観音勢至絵像六幅）	切紙	一通	〔差出〕 法宝物集覽事務総監 大谷勝尊（印）／法宝物集覽委員 長小林什尊（印）〔宛先〕（陸中国南岩手郡米内村 本誓寺）〔時代〕 明治二十三年四月
77	鑑定証（慧灯大師筆伝鈔証如御文達如消息殿如消息）	豎紙	一通	〔差出〕 法宝物集覽事務総監 大谷勝尊（印）ほか二名〔宛先〕（陸中国南岩手郡米内村 本誓寺）〔時代〕 明治二十三年四月
78	明治四十四年御遠忌二付奉願上候	罫紙	一通	〔差出〕 本誓寺檀家惣代 村田元十郎（印）ほか三名〔宛先〕 寺務総長大谷肇誠殿〔時代〕 明治四十三年四月
79	〔是信坊影焼失により房号法名並裏書御染筆授与状〕	切紙	一通	〔差出〕 寺務総長大谷勝信（印）〔宛先〕 陸中国岩手郡米内村 本誓寺〔時代〕 明治四十年八月
80	〔御遠忌志中へ寄附により下附挨拶状〕	切紙	一通	〔差出〕 本山相統講事務局（印）〔宛先〕 陸中国 吉田寛栗殿〔時代〕 明治年月日
81	〔盛岡説教場守護方辞令状〕	切紙	一通	〔差出〕 陸羽布教主任是立法鼓（印）〔宛先〕 吉田寛栗（時代） 明治二十二年四月十八日
82	御願（仙台御下向の際当地御化導願につき）	切紙	一通	〔差出〕 陸中国岩手郡三ツ割本誓寺住職 吉田寛栗（印）ほか五名〔宛先〕 執事渥美契縁殿〔時代〕 明治廿九年五月五日
83	〔本誓寺副住職任命状〕	切紙	一通	〔差出〕 岩手県（印）〔宛先〕 教導職試補吉田寛栗〔時代〕 明治十年七月十三日
84	〔諸願書状一括〕	紐一括	一括	—
84-1	御影御成替願（明治三十年焼失につき）	罫紙	一通	〔差出〕 陸中国第一組堂班助音地 本誓寺住職 吉田寛栗 光照寺住職 組長 千原円空〔宛先〕 寺務総長大谷勝信殿〔時代〕 明治三十九年十月
84-2	似影御成替願（明治三十年焼失につき）	罫紙	一通	〔差出〕 陸中国岩手郡米内村 本誓寺住職 吉田寛栗 光照寺住職 組長 千原円空〔宛先〕 寺務総長大谷勝信殿〔時代〕 明治三十九年十月
84-3	六藤袈裟紋着用願	罫紙	一通	〔差出〕 右（岩手県陸中国岩手郡米内村第一組助音地 本願寺衆徒） 吉田是照／右寺住職 吉田寛栗〔宛先〕 寺務総長大谷勝信殿〔時代〕 明治三十九年十月七
85	国宝ト法宝物ト異同ノ區別伺	罫紙	一通	〔差出〕 陸中国岩手郡米内村 本誓寺住職 吉田寛栗（印）〔宛先〕 執綱権大僧正大谷勝縁殿〔時代〕 明治三十四年六月廿二日

番号	史料名称	形態	員数	情報
86	列祖双幅御影下附願	罫紙	一通	〔差出〕右寺(陸中国岩手郡米内村大字三割本誓寺)住職 吉田寛栗(印)／光照寺住職 第一組長千原円空(印)〔宛先〕寺務総長藤原順明殿〔時代〕明治三十七年七月廿二日
87	鑑定証(祖師四十三歳真像他計十点本誓寺什物)	罫紙	一通	〔差出〕本山寺務所執綱心得三級出仕 大井勝相(印)／同聚覽掛三級出仕 小早川大船(印)〔宛先〕二十六世住職 吉田達是〔時代〕明治八年五月廿九日
88	鑑定証(蓮如法主之文他計六点本誓寺什物)	罫紙	一通	〔差出〕本山寺務所 大井勝相(印)／同聚覽掛 小早川大船(印)〔宛先〕二十六世住職 吉田達是〔時代〕明治八年五月廿九日
89	点検状(祖師真蹟名体不離本尊他計三点)	切紙	一通	〔差出〕法宝物集覽事務局長 大僧都小林什尊(印)〔宛先〕陸中国南岩手郡米内村本誓寺〔時代〕明治三十四年四月
90	点検状(十一面観音像他計四点)	切紙	一通	〔差出〕法宝物集覽事務局長 大僧都小林什尊(印)〔宛先〕陸中国盛岡市外米内 吉田寛栗〔時代〕明治三十四年四月
91	〔吉田寛栗試験等書類一括〕 御請書(訓導補任状下案)	包紙入切紙	一括	〔差出〕岩手県下陸中国岩手郡三ツ割村百八十番地本誓寺住職衆徒訓導 吉田寛栗〔時代〕明治十年六月十三日
91-1	証(二條趣意・随意説教・探題説教等講究済)	切紙	一通	〔差出〕真宗局(印)〔宛先〕岩手県本誓寺住職長男教導職試補 吉田寛栗〔時代〕明治七年六月卅日
91-2	〔相統講施行尽力につき褒状〕	切紙	一通	〔差出〕巖手県相統講事務取扱 矢畠靈雄(印)〔宛先〕本誓寺副住職 吉田寛栗殿〔時代〕明治廿一年八月四日
91-3	〔教導職十二級試補任命状〕	切紙	一通	〔差出〕本願寺住職 大教正大谷光尊(印)〔宛先〕吉田寛栗〔時代〕明治六年三月三十一日
91-4	真宗大谷派相統講員之章(陸中法第弐号)	切紙	一通	〔差出〕(印)「相統講印」〔宛先〕陸中国南岩手郡盛岡三ツ割村本誓寺 吉田寛栗
91-5	真宗大谷派相統講員之章(陸中法第参号)	切紙	一通	〔差出〕(印)「相統講印」〔宛先〕陸中国南岩手郡盛岡三ツ割村本誓寺 吉田寛栗
92	〔宗祖大師御厨子新造により冥加金献納披露願〕	罫紙	一通	〔差出〕陸中国岩手郡盛岡二十四輩本座十番本誓寺住職 吉田寛栗〔宛先〕再建事務局御中〔時代〕明治十五年十二月廿二日
93	鑑定証(慧灯大師真蹟十字名号一幅)	切紙	一通	〔差出〕執綱 権大僧正大谷勝縁(印)ほか二名〔宛先〕陸中国盛岡市外米内 吉田寛栗〔時代〕明治三十四年四月

番号	史料名称	形態	員数	情報
94	〔住職預金一円披露状〕	切紙	一通	〔差出〕 本山会計部(印)〔宛先〕 陸中国第壹組米内村 本誓寺(時代) 明治廿四年十一月四日
95	似影願(淳語院釈達是)	罫紙	一通	〔差出〕 第一組堂班助音地右寺住職 吉田寛栗(印)／証明寺住職 第一副組長 梅養秀恵(印)〔宛先〕 総務大谷勝縁殿(時代) 明治三十四年五月廿四日
96	記(昇階旧貸付金七円九十銭返納領収につき)	切紙	一通	〔差出〕 本山財務部(印)〔宛先〕 陸中国米内村 本誓寺殿(時代) 明治三十年五月一日
97	鑑定証(教如法主真蹟十字名号一幅)	切紙	一通	〔差出〕 執綱 権大僧正大谷勝縁(印)ほか二名〔宛先〕(陸中国盛岡市外米内 吉田寛栗)〔時代〕 明治三十四年四月
98	〔本誓寺住職任命状〕 慧灯大師証号御題御授与願	罫紙	一通	〔差出〕 真宗大谷派 管長大谷光瑩(印)〔宛先〕(本誓寺副住職 吉田寛栗)〔時代〕 明治二十四年十二月廿三日
99	御願(法宝物護持上京要請につき)	罫紙	一冊	〔差出〕 第壹組右寺住職 吉田寛栗／光照寺住職 第一組長 千原円空〔宛先〕 総務大谷勝縁殿(時代) 明治三十一年五月廿二日
100	〔二代限りの国許での金入輪袈裟着用免許状〕	切紙	一通	〔差出〕 陸中国南石手郡米内村字三割 本誓寺住職 吉田達是ほか四名〔宛先〕 巖手県知事 石井省一郎殿(時代) 明治二十三年三月二十日
101	〔鑑定関係書類一括〕	封筒入	一括	〔宛先〕 奥州盛岡本誓寺式部卿是聞(時代) 西四月
102	〔仏像類護持上京対応関連一件〕	罫紙	一通	〔差出〕 事務課長乙部先さへもん(印)〔宛先〕 〔一〕長折村実徳殿(時代) 明治三十四年正月十一日
102	〔鑑定料金一円七拾五銭披露状〕	切紙	一通	〔差出〕 会計部(印)〔宛先〕 陸中国 吉田寛栗(時代) 明治卅二年四月九日
103	〔宝物集覧会開設宝物三点護持上京要請書〕	罫紙紙縫綴	一通	〔差出〕 法宝物集覧事務局(印)〔宛先〕 本誓寺殿(時代) 明治三十四年二月
104	〔鑑定関係書類一括〕	封筒入	一括	―
104	〔鑑定証願四点料金一円披露状〕	切紙	一通	〔差出〕 本山会計部(印)〔宛先〕 陸中国米内村 本誓寺(時代) 明治卅三年五月十六日

番号	史料名称	形態	員数	情報
10412	〔開扉御添書願金四円披露状〕	切紙	一通	〔差出〕 本山會計部（印）〔宛先〕 陸中国米内村 本誓寺（時代） 明治卅三年五月十六日
10413	御添書（本山鑑定見真大師木像開扉拝札許容願）	罫紙	一通	〔差出〕 真宗大谷派管長 本山本願寺門跡 大谷光鑿代理 大谷光演（印）〔宛先〕 三重県知事 成川尚重材殿（時代） 明治廿三年六月十七日
10414	〔法宝物点検願認可書〕	罫紙	一通	〔差出〕 執事 渥美契縁（印）〔宛先〕 陸中 本誓寺（時代） 明治廿三年三月十日
10415	御添書（本山鑑定見真大師木像開扉拝札許容願）	罫紙	一通	〔差出〕 真宗大谷派管長 本山本願寺門跡 大谷光鑿代理 大谷光演（印）〔宛先〕 愛知県知事 岩村高俊殿（時代） 明治廿三年六月十七日
10416	委任状（拙寺法宝物護持上京本山集覽点検関連）	罫紙	一通	〔差出〕 岩手県南岩手郡米内村字三ツ割 本誓寺住職 吉田達是（印）〔時代〕 明治廿三年三月
105	〔太子七高僧真影免許状〕	切紙	一通	〔差出〕 寺務総長 権僧正 渥美契縁（印）〔宛先〕（本誓寺 願主是 聞 寄進人 賢徳 如遵 賢照 妙譽 妙音 了由 妙理）（時代） 明治三十六年六月
106	〔似影願代十四円披露状〕	切紙	一通	〔差出〕 本山出納部（印）〔宛先〕 陸中国 志組 本誓寺（時代） 明治三十八年十二月廿五日
107	鑑査状交付済ノ宝物異動取調	仮綴	一冊	〔差出〕 岩手県岩手郡米内村本誓寺住職 吉田寛栗（宛先） 帝國博物館 御中（時代） 明治三十一年十一月十七日
108	本誓寺床平面之図（青焼縮尺百分之一製図面）	図面	一枚	〔差出〕（工手学校卒業生 佐一 木岩太郎製図）
109	本誓寺本堂正面面百分之志図（青焼製図面）	図面	一枚	〔差出〕（工手学校造家学科卒業生 佐一 木岩太郎製図）
110	〔開扉御添書願代五円披露状〕	切紙	一通	〔差出〕 本山出納部（印）〔宛先〕 陸中国 本誓寺（時代） 明治四十三年十二月廿二日
111	〔披露状一括〕	封筒入切紙	一括	—
1111	〔整理寄附金五十円披露状〕	切紙	一通	〔差出〕 本山會計部（印）〔宛先〕 陸中国 本誓寺住職 吉田是聞（時代） 明治廿六年十二月卅一日
1112	〔教務費寄附金五十六円披露状〕	切紙	一通	〔差出〕 本山會計局（印）〔宛先〕 陸中国 第志組 本誓寺 吉田寛栗並二門徒中（時代） 明治卅三年四月廿三日

番号	史料名称	形態	員数	情報
1113	〔教務費寄附金六十四円披露状〕	切紙	一通	〔差出〕 本山会計部（印）〔宛先〕 陸中国第一組本誓寺 吉田寛栗（時代） 明治卅四年一月十六日
112	御本尊願	罫紙	一通	〔差出〕 第一組右寺住職 吉田寛栗（印）／願円寺住職 第一副組長 桜田專教（印）〔宛先〕 総務大谷勝縁殿（時代） 明治三十三年一月廿七日
113	〔似影申請関係書類一括〕	紐一括	一括	—
1131	〔似影願金十八円披露状〕	切紙	一通	〔差出〕 本山会計部（印）〔宛先〕（陸中国第四組本誓寺）（時代） 明治卅四年十月四日
1132	〔依願淳語院達は影院号法名御染筆授与免状〕	切紙	一通	〔差出〕 執綱権大僧正大谷勝縁（印）〔宛先〕（陸中国岩手郡米内村大字三割本誓寺）（時代） 明治三十—
114	〔披露状等一括〕	封筒入	一括	—
1141	〔酬徳会金十円受納につき書状〕	罫紙	一通	〔差出〕 酬徳会桂（印）〔石井〕〔宛先〕 本誓寺殿（時代） 明治廿五年六月十四日
1142	院号願（坊守之妙文院号 坊守慈孝院）	罫紙	一通	〔差出〕 右寺住職 吉田寛栗（印）／願円寺住職 第一副組長 桜田專教（印）〔宛先〕 総務大谷勝縁殿（時代） 明治三十二年三月十三日
1143	〔院号願金一円二十五銭披露状〕	切紙	一通	〔差出〕 本山会計局（印）〔宛先〕（陸中国第一組本誓寺）（時代） 明治卅二年三月廿二日
1144	〔報徳会御札金十円披露状〕	切紙	一通	〔差出〕 本山会計部（印）〔宛先〕（陸中国米内村本誓寺住職 吉田寛栗）（時代） 明治卅五年六月十四日
1145	御厨子志（金三十円披露状）	切紙	一通	〔差出〕 再建志納場（印）〔一〕 再建志納場印）〔宛先〕 陸中国盛岡廿四輩本座十番本誓寺住職 吉田達是（時代） 未一月十六日
115	〔本誓寺宝物本願寺持参上京願許可書〕	罫紙	一通	〔差出〕 岩手県知事 石井省一郎（印）〔宛先〕 南岩手郡米内村三割本誓寺住職 吉田達是 外四名（時代） 明治廿三年三月廿二日
116	院号願	罫紙	一通	〔差出〕 右寺住職 吉田寛栗（印）／光照寺住職 第一組長 千原円空（印）〔宛先〕 執事 渥美契縁殿（時代） 明治廿四年十一月十九日
117	〔本誓寺火災全焼により見舞金進上状〕	切紙	一通	〔差出〕 本山寺務所（印）〔宛先〕 陸中国南岩手郡米内村 本誓寺（時代） 明治三十年四月十九日

番号	史料名称	形態	員数	情報
118	転輪蔵建立之記(釈是伝転写本)	縦帳	一冊	〔差出〕是照〔時代〕明治卅二年二月廿六日
119	本誓寺本堂側面百分之巻図(青焼製図面)	地図	一冊	〔差出〕〔工手学校造家学科卒業生佐一木岩太郎製図〕
120	〔法宝物表具新調費用関係書類〕	封筒入	一括	—
120-1	記(光明大幅等表具代金銭受取)	縦帳	一冊	〔差出〕(印)「西京烏丸魚棚下 御表具所 長沢清七」〔宛先〕本誓寺様〔時代〕卅四年四月廿八日
120-2	記(御写御本尊御彩色料等表具代金)	罫紙	一枚	〔差出〕(印)「西京烏丸魚棚下 御表具所 長沢清七」〔宛先〕本誓寺様〔時代〕九月五日
120-3	出仕伺(紀念大師法会につき下案)	罫紙	一枚	〔差出〕右吉田寛栗(印)〔宛先〕執鋼権大僧正大谷勝縁殿〔時代〕明治卅四年四月 日
120-4	開扉出願ニ就キ伺書	罫紙	一枚	〔差出〕岩手県米内村百六番地 本誓寺住職 吉田寛栗(印)〔宛先〕巖手県令北條元利殿〔時代〕明治三十四年七月七日
120-5	記(古仏御写新調御彩色料代内訳等)	縦帳	一冊	〔差出〕長沢清七(印)「西京烏丸魚棚下 御表具所 長沢清七」〔宛先〕本誓寺様〔時代〕卅四年四月廿八日
120-6	記(一貫代御本尊一幅古裂用代内訳等)	罫紙	一枚	〔差出〕(印)「西京烏丸魚棚下 御表具所 長沢清七」〔宛先〕本誓寺様〔時代〕卅四年四月廿八日
120-7	受取証(古光明撰取表装代)	罫紙	一枚	〔差出〕(印)「西京烏丸魚棚下 御表具所 長沢清七」〔宛先〕本誓寺様〔時代〕三十四年九月拾三日
121	登録状(本尊を全国宝物参攻簿に登録)	縦紙	一枚	〔差出〕臨時全国宝物取調局書記 小杉楹邨(印)ほか二名〔宛先〕巖手県南巖手郡米内村 本誓寺〔時代〕明治廿九年十二月廿五日
1	本誓寺本堂再建之棗	縦帳	一冊	〔差出〕本誓寺(吉田是照)〔時代〕大正十年八月
2	大正十一年ヨリ第二号日誌	ノート	一冊	〔差出〕本誓寺〔時代〕大正十一年
3	覚(末寺免物札金)	仮綴	一冊	〔時代〕西正月
4	雑物記	横半帳	一冊	—
5	記録(明治三十年四月二日朝光照寺ヨリ出火)	横半帳	一冊	〔時代〕明治三十年
6	陸奥国惣御末山寺号帳	横帳	一冊	〔時代〕明和二年
7	院家継席願(吉田是照)	縦帳	一冊	〔差出〕吉田是照・吉田寛栗〔時代〕明治三十一年

【F箱】

番号	史料名称	形態	員数	情報
8	是心上人五百五十回忌割附帳(文化十二年)	横帳	一冊	〔時代〕文化十二年九月十四日
9	要用書	横半帳	一冊	―
10	当收納米帳	横帳	一冊	〔時代〕嘉永元年九月〔備考〕北日諸村他
11	寛政六年十月付書簡	横帳	一冊	〔差出〕拾七ヶ寺惣代年番圓徳寺・長楽寺〔宛先〕石森山役僧中 〔時代〕寛政六年十月〔備考〕江戸御坊で達如のご機嫌伺いをした報告等
12	仏具等購入諸経費記録	竖帳	一冊	〔時代〕近代〔備考〕単位「円」
13	淳悟院殿葬式法事密葬中陰堂御差定	竖帳	一冊	〔時代〕明治廿四年十月十八日
14	明治三十一年十一月七日死亡後百ヶ日迄差定	竖帳	一冊	〔差出〕是照〔時代〕明治三十一年
15	明治五年以降諸書付	竖帳	一冊	〔備考〕吉田達是・光照寺他
16	本誓寺新築記録	竖帳	一冊	〔差出〕本誓寺庶務課〔時代〕明治三十年四月
17	寛政十二年正月諸事留書	横帳	一冊	〔時代〕寛政十二年正月
18	天明四年十月書状留	横帳	一冊	〔時代〕天明四年十月〔備考〕(三州牛田村西教寺へ入寺等の内容もあり)
19	内陣本座例座余間并脇間平僧堂班ニテ教職等級有之法会式座順奉伺候事	竖帳	一冊	〔差出〕吉田達是〔宛先〕仙台寺務出張所長 大講義 鈴木惠淳殿〔時代〕明治十年六月二十日
20	郡山元本誓寺支坊之儀ニ付歎願	竖帳	一冊	〔差出〕本誓寺住職吉田達是・信仰檀家総代二名〔宛先〕仙台寺務出張所長 六級出仕 牧野大昭〔時代〕明治十三年八月五日
21	本誓寺類焼顛末記録	竖帳	一冊	〔時代〕明治三十年
22	京都応聲寺書簡等写	竖帳	一冊	〔差出〕応聲寺祐貫〔宛先〕本誓寺殿〔時代〕十一月五日〔備考〕往復書簡の書写
23	公方様御上洛ニ付従御本山御奉書を以御達書	竖帳	一冊	〔時代〕文久三年二月十三日
24	書記(末寺申物につき本誓寺添状写)	横帳	一冊	〔差出〕本誓寺是伝〔宛先〕本山集会所御役人衆中〔時代〕天明二年〜享和元年
25	善悪因果経抜書	横半帳	一冊	―
26	元締勘定帳	横帳	一冊	〔差出〕石森山世話方〔時代〕明治六年四月廿三日

番号	史料名称	形態	員数	情報
27	伺書	縦帳	一冊	〔差出〕吉田達是〔宛先〕大教正 大谷光尊殿〔時代〕明治八年九月三日
28	宗報免物達令	仮綴	一冊	〔時代〕明治四十・四十一年
29	明治八年告諭（大教院分離）写	縦帳	一冊	〔差出〕大谷光勝・大谷光尊・常磐井堯熙・木辺賢慈〔時代〕明治八年五月
30	慶応二年五月廿五日護教院殿御遷化二付諸用留御葬式御手伝御香奠御菓子料并諸遺書書留縁	縦帳	一冊	〔時代〕慶応二年五月廿五日
31	廃寺再興歎願書	縦帳	一冊	〔差出〕本誓寺檀家総代十名および永光寺・光円寺の連名〔宛先〕岩手県令島惟精殿〔時代〕明治十二年十一月
32	慈孝院殿往生被遊候二付諸用控帳	縦帳	一冊	〔差出〕筆者吉田幸助〔時代〕明治三十一年十一月
33	本誓寺類焼顛末記録（抄写）	縦帳	一冊	〔時代〕明治三十年〔備考〕【F箱】21の冒頭抄写
34	四月十八日付本誓寺講中書簡	横半帳	一冊	〔差出〕本誓寺講中〔宛先〕小野善助様・同権右衛門様〔時代〕四月十八日〔備考〕清浄光院十七回忌法事につき
35	京用覚	横半帳	一冊	〔時代〕弘化三年
36	京都岡崎御坊并南部家ヨリ御寄付之地面（図面）	包紙入図面	二点	〔時代〕明治四十四年八月六日
37	歸入院殿積是聞御遷化被為有候事	横帳	一冊	
38	報恩講一七日立燭・焼香・正信偈等勤行内容一覽	大紙	一枚	
39	池坊家伝書	包紙入り折紙	一通	〔差出〕洛陽六角堂池坊専定（花押・朱印）〔宛先〕奥州本誓寺御房〔時代〕享和元年四月十五日〔備考〕包紙上書「奥州本誓寺御房」
40	卯月二日付妙安寺書状	継紙	一通	〔差出〕妙安寺実（花押）〔宛先〕大心院様・本誓寺様〔時代〕卯月二日
41	名躰不離並雛形縁起	縦帳	一冊	
42	宝光坊への文通	仮綴	一冊	〔差出〕本誓寺〔宛先〕御用番 御家老衆
43	漢詩詠草	長紙	一枚	〔差出〕風子作〔時代〕（明治）廿四年
44	十一月五日付応聲寺祐貫書状	包紙入り切紙	一通	〔差出〕在京応聲寺祐貫（花押）〔宛先〕奥州南部本誓寺殿〔時代〕十一月五日〔備考〕包紙上書「南部本誓寺殿御用番 応聲寺」

番号	史料名称	形態	員数	情報
45	乍恐奉申上事	縦帳	一冊	〔時代〕 嘉永二年四月〔備考〕「去秋太守様御入国以来…」
46	十月七日付妙安寺成恵書状	巻紙(継紙)	一通	〔差出〕 妙安寺成恵(花押)〔宛先〕 奥州南部 本誓寺様〔時代〕 十月七日
47	本誓寺親鸞木像略縁起書付	罫紙	二枚	
48	口上之覚	切紙	一通	〔差出〕 光照寺〔時代〕 己二月
49	光照寺蓮如御影申物につき本誓寺添状	折紙	一通	〔差出〕 本誓寺〔宛先〕 集会所御役僧中〔時代〕 正月廿四日
50	無上覚院前住上人御十三回忌引上二昼夜法会執行式	巻紙	一通	〔時代〕 明治十年五月〔備考〕 後欠
51	戸籍書上	縦帳	一通	〔差出〕 本誓寺〔宛先〕 第二区戸長御中〔時代〕 壬申四月〔備考〕 達是家族
52	南部氏代々没年院号等書上	切紙	一通	
53	南部氏元祖三郎光行公行実写	包紙入継紙	一通	〔備考〕 後欠
54	乍恐奉申上事	継紙	一通	〔差出〕 浄円寺以下十八か寺〔宛先〕 本誓寺御役僧中〔時代〕 二月十二日
55	正養寺書付(御嶽明神社)	切紙	一通	〔差出〕 正養寺〔時代〕 文久三年正月
56	漢詩詠草(送達是上人)	切紙	一通	〔宛先〕 達是上人〔備考〕「沙門臨書」
57	天保八年施行之節頂戴金二付き書類	継紙	一通	〔差出〕 小野善九郎/小野善助〔宛先〕 本誓寺様〔時代〕 (天保八年) 五月九日〔備考〕 包紙上書に「天保八年施行之節頂戴」とあり
58	本誓寺末寺役に関する記録	横帳仮綴	一冊	〔差出〕 (是勝カ)〔備考〕 寛保元年の記載あり
59	淳悟院釈達是及び是伝面形	包紙入絵図面	二枚	〔時代〕 明治三十四年四月〔備考〕 包紙上書「明治三十四年四月 本山記念法会砌/淳悟院釈達是上位/面形二」
60	吉田是照履歴書下書き	罫線紙	一枚	〔差出〕 吉田是照〔時代〕 明治四十四年八月
61	光照寺蓮如御影申物につき御箱下付願いの書状	折紙	一通	〔差出〕 本誓寺〔宛先〕 集会所/御役僧衆中〔時代〕 正月廿一日
62	聖徳太子尊像安置に関する書状	包紙入折紙	一通	〔差出〕 尚宝院 仰道〔宛先〕 本誓寺様〔時代〕 己極月十三日〔備考〕 包紙上書に裁断あり

番号	史料名称	形態	員数	情報
63	領主染筆一行書の掛置に付書状	継紙	一通	〔差出〕 御本殿 宝光坊〔宛先〕 南郡盛岡本誓寺様〔時代〕 四月十一日
64	覚	継紙	一点	〔時代〕 二月
65	口上之覚	切紙	一点	〔差出〕 本誓寺〔宛先〕 小向周右衛門様／上田多左衛門様〔時代〕 二月十八日
66	本山願届伺控	縦帳	一冊	〔差出〕 吉田姓〔時代〕 明治廿四年十月〔備考〕 表紙「明治廿余年十月／本山願届伺控／吉田姓」
67	記（相続講金に付き）	罫線紙	一枚	〔差出〕 吉田寛栗〔時代〕 明治三十三年十二月七日〔備考〕 相続講金上納記録
68	永光寺由緒問い合わせにつき回答	切紙	一枚	―
69	見積書	縦帳	一冊	〔差出〕 西京烏丸魚棚下 御表具所 長澤清七〔宛先〕 本誓寺様〔時代〕 廿四年四月七日
70	法物目録	継紙	一枚	―
71	不始末に関する報告	切紙	一枚	〔差出〕 本誓寺隠居 謙敬院〔時代〕 九月
72	法物雜記	折紙	一枚	―
73	光照寺関連書付	継紙	一枚	〔宛先〕 中羽（か）様〔時代〕 十二月四日〔備考〕 前欠
74	經典語句解説	縦帳	一冊	―
75	上海布教に関する書状	縦紙	一枚	〔時代〕 明治九年十月〔備考〕 御書の写
76	送別の御影に関する由緒	縦帳	一冊	―
77	此度定衆方へ断之書状文言左之通	縦紙	一枚	〔差出〕 本誓寺 是照（花押）〔宛先〕 妙安寺様／最高院様／願慶寺様／円光寺様〔時代〕 九月廿五日
78	浄信院発本誓寺宛書状	継紙	一通	〔差出〕 浄信院〔宛先〕 本誓寺殿〔時代〕 閏月五日
79	光照寺一件につき小野善九郎書状	継紙	一通	〔差出〕 小野善九郎〔宛先〕 本誓寺様〔時代〕 八月十四日
80	一筆致啓上候先以（唯称在京につき書状）	縦紙	一通	〔差出〕 唯称〔宛先〕 御院主様 御取次〔時代〕 五月八日
81	御裏様薨去につき書状	継紙	一通	〔差出〕 在京／応慶寺／祐貫（印）〔宛先〕 盛岡本誓寺様
82	柄香炉並びに聖徳太子安置の厨子に関する演説文	包紙入縦紙	二枚	〔時代〕 享和元年〔備考〕 包紙上書「南郡森岡本誓寺 御院主様 御しやう中／見付町 西蓮寺」

番号	史料名称	形態	員数	情報
83	蓮如上人御一代記抜書	豎紙	一枚	〔備考〕「六卷十七丁」とあり
84	誓詞	豎紙	一通	〔差出〕奥州南郡盛岡 本誓寺〔黒印〕／是明〔花押〕〔宛先〕若林藏入殿／七里彈正殿／粟津右近殿／下間治部卿殿〔時代〕享和元年五月廿日
85	院主書状	繼紙	一通	〔差出〕院主〔宛先〕三位貴納〔カ〕〔時代〕四月八日
86	岡崎御坊御寄附二付御挨拶の書状	繼紙	一通	〔差出〕女廉勝門〔宛先〕本誓寺様〔時代〕十月二日
87	乍恐奉願上事	切紙	一枚	―
88	中陰法要次第	豎紙	一枚	―
89	聖徳太子尊像縁起	繼紙	一枚	〔差出〕大河内貞〔時代〕寛政九年十二月三日
90	建物図面	図面	一枚	〔備考〕蔵の図面か
91	吉田寛栗略歴下書	罫線紙	一枚	〔時代〕明治九年
92	京極丹後守高国死後顛末	豎紙	一枚	―
93	本誓寺本末関係に関する覚書	繼紙	一枚	〔時代〕三月
94	口上覚	切紙	一枚	〔差出〕本誓寺〔宛先〕小向周右衛門様／上田多左衛門様〔時代〕 戊辰八月十一日
95	聖徳太子尊像受け取りに関する書状	包紙入折紙	一枚	〔差出〕遠州内田／応声院〔宛先〕奥州南部盛岡／本誓寺様〔時代〕巳極月十三日
96	覚	切紙	一枚	〔差出〕極印所〔宛先〕奥州 西念寺殿〔時代〕未正月廿五日
97	口上之覚	切紙	一枚	〔差出〕光照寺円隆〔花押〕〔宛先〕本誓寺代 法照様〔時代〕 閏四月廿三日
98	妙安寺宝物弘通に付き書状	繼紙	一通	〔差出〕妙安寺成類〔花押〕〔宛先〕大心院様／本誓寺様〔時代〕 正月八日
99	乍恐御願奉申上候	豎紙	一枚	〔差出〕本誓寺代 法照〔宛先〕江戸浅草／御坊御輪番所
100	帰入院法要日程記録	切紙	一枚	―
101	本堂再建に付き宝物弘通趣意書	折紙	一枚	〔時代〕〔明治期〕
102	金入咒字袈裟着用願	繼紙	一枚	〔差出〕奥州盛岡／本誓寺／是伝〔花押〕〔時代〕未五月
103	本誓寺歴代書上	切紙	一枚	―

番号	史料名称	形態	員数	情報
104	本廟落成祝賀の漢詩	横帳	一冊	〔時代〕〔江戸後期〕
105	是信御嶽明神縁起	切紙	一枚	―
106	宝物縁起	継紙	一枚	―
107	厨子・宝塔縁起	折紙	一枚	―
108	〔本誓寺関係書状一括〕	仮綴	一冊	―
109	〔西国道中における御影様開帳に関する書付〕	折紙	一通	―
110	本誓寺建造物に関する覚書	切紙	一枚	〔時代〕十二月
111	安永七、八年の志記録	横帳	一冊	〔時代〕安永年間
112	練塀に関する覚書	切紙	一枚	―
113	宝物開扉に関する書状写	折紙	一枚	―
114	役僧心得	切紙	一枚	―
115	本誓寺諸記録（役人・座配など）	横帳	一枚	―
116	弘通之筆記	折紙	一枚	―
117	絵入御伝鈔に関する書付	折紙	一枚	―
118	尊像由緒問答等写	継紙	一枚	―
119	三幅一对の弥陀観音大勢至の三尊に関する由緒書	罫紙	一枚	―
1	〔本誓寺再建関係図面類一括〕	書類・図面	一括	―
111	本誓寺本堂平面図	図面	一枚	〔差出〕十一代伊藤平左工門〔時代〕大正時代〔備考〕写真フィルム名「本誓寺図」。本堂は大正十三年再建。
112	本誓寺本堂床割図	図面	一枚	〔時代〕近代
113	本誓寺本堂側面百分之一図	図面	一枚	〔差出〕工手学校造家学科卒業生 佐一木岩太郎〔時代〕近代
114	本誓寺正面百分之一図	図面	一枚	〔差出〕工手学校卒業生 佐一木岩太郎〔時代〕近代
115	本誓寺床平面百分之一図	図面	一枚	〔差出〕工手学校卒業生 佐一木岩太郎〔時代〕近代

番号	史料名称	形態	員数	情報
116	本誓寺側面百分之一図	図面	一枚	〔差出〕工手学校卒業生佐一木岩太郎〔時代〕近代
117	図面下書き	図面	一枚	〔時代〕近代
118	本誓寺参詣之間台所等図面1	図面	一枚	〔時代〕近代
119	本誓寺参詣之間台所等図面2	図面	一枚	〔時代〕近代
1110	本誓寺柱図面	図面	一枚	〔時代〕近代
1111	築地本願寺本堂側面図	図面	一枚	〔時代〕近代
1112	本誓寺本堂図面	図面	一枚	〔時代〕近代
1113	本誓寺奥向き簡易図面	図面	一枚	〔時代〕近代
1114	納骨堂図面	図面	一枚	〔時代〕近代
1115	某図面	図面	一枚	〔時代〕近代
1116	設計書JM	一紙	一枚	〔時代〕近代
1117	本誓寺本堂簡易図面	伊藤平用紙	一枚	〔時代〕近代
1118	本誓寺再建寺務規定	仮綴	一点	〔時代〕近代
1119	設計予算二閱スル副書	仮綴	一点	〔時代〕大正八年六月十五日
1120	本誓寺再建に関する書状	仮綴	一点	〔差出〕伊藤平左衛門〔宛先〕吉田是照様／小野慶蔵様御中〔時代〕大正八年六月十六日
1121	東本願寺本堂の建築的特徴についての報告	仮綴	一点	〔差出〕伊藤平左衛門〔宛先〕吉田是照様〔時代〕大正八年二月七日
1122	本誓寺本堂正面百分之一図	図面	一枚	〔差出〕工手学校造家学科卒業生佐一木岩太郎〔時代〕近代
1123	岩手県盛岡本誓寺本堂平面図	図面	一枚	〔時代〕近代
1124	設計関係書類	図面	四枚	〔時代〕近代
1125	鐘楼堂屋根改築工事一切	仮綴	一点	〔時代〕近代
1126	外覆土蔵建図	図面	一枚	〔時代〕近代
2	大正八年迄見積書本誓寺要書綴	書類	一括	―
211	本誓寺本堂（建前用）主要材調	竖帳	一冊	―
212	再建事務話合日誌	竖帳	一冊	〔時代〕大正十年九月十九日より

番号	史料名称	形態	員数	情報
213	本誓寺本堂設計書	縦帳	一冊	—
214	岩手県盛岡市外米内村本誓寺本堂設計書	縦帳	一冊	—
215	本誓寺本堂設計書	縦帳	一冊	〔備考〕建前用内訳書など
216	本誓寺本堂設計予算書	縦帳	一冊	—
217	入札書	縦帳	一冊	—
218	本誓寺再建地形基礎工事設計仕様書	縦帳	一冊	—
219	買収杉材運搬ノ件	縦帳	一冊	〔時代〕大正八年十一月十三日
2110	本誓寺再建見積書	縦帳	一冊	〔差出〕久保田弥市郎〔宛先〕本誓寺事務所御中〔時代〕大正八年十一月
2111	本誓寺本堂再建基礎補充工事設計仕様書	縦帳	一冊	—
2112	〔右仕様〕	縦帳	一冊	—
2113	永祥院本堂建築設計内訳明細書	縦帳	一冊	—
3	〔本誓寺再建募財等関係資料一括〕	書類・書簡等	一括	—
311	本山に関する願書下調一件	切紙	一通	—
312	明治二十四年宝物開扉之儀ニ付雑記	縦帳	一冊	〔差出〕本誓寺〔時代〕明治
313	青森秋田山形方面御真影御弘通ノ際仏供米施主名簿	縦帳	一冊	〔差出〕本誓寺〔時代〕大正
314	御真影結縁録	縦帳	一冊	〔差出〕本誓寺執事〔時代〕大正十四年二月十六日
315	御真影様御座布団仕立替芳名録 北海道開扉記念	縦帳	一冊	〔差出〕本誓寺〔時代〕大正十三年六月
316	本誓寺由緒	縦帳	一冊	—
317	法宝物開扉ニ付御添書願	縦帳	一冊	〔差出〕本誓寺〔時代〕大正十一年
318	法宝物開扉ニ付御添書願	縦帳	一冊	〔差出〕本誓寺〔時代〕大正十二年六月
319	法宝物開扉願	縦帳	一冊	〔差出〕本誓寺〔時代〕大正十一年十月
3110	寺社寄附金に関する細則	縦帳	一冊	—
3111	寄附金関連の書付まとめ	縦帳	一冊	〔時代〕大正

番号	史料名称	形態	員数	情報
3112	本誓寺本堂再建二付寄付金募集願	縦帳	一冊	〔差出〕本誓寺〔時代〕大正
3113	本誓寺本堂再建二付寄付金募集認可願	縦帳	一冊	〔差出〕本誓寺〔時代〕大正
3114	本誓寺本堂再建設計予算書	縦帳	一冊	〔時代〕大正
3115	開扉願添書	縦帳	一冊	〔差出〕大谷光演〔宛先〕岩手県知事牛塚虎太郎〔時代〕大正十二年六月一日
3116	法宝物開扉願	縦帳	一冊	〔差出〕本誓寺
3117	寄付金募集従事者認可書	縦帳	一冊	〔差出〕岩手県知事柿沼竹雄〔時代〕大正十年七月七日
3118	仏画・三折調整費	縦紙	一枚	〔宛先〕本誓寺〔時代〕大正十年二月五日
3119	本堂再建二付寄付金募集願	切紙	一枚	〔宛先〕内務大臣床次竹次郎
3120	再建二付許可状	切紙	一枚	〔差出〕耕晴
3121	招待状	切紙	一枚	〔差出〕広濟寺住職
3122	樹木伐採に関する指令状	縦紙	一枚	〔差出〕盛岡警察署長 警視 及川深観〔印〕〔宛先〕本誓寺住職 吉田是照〔時代〕大正十二年四月十九日
3123	法宝物開扉願二付御添書類	縦紙	一枚	〔差出〕右寺住職 吉田是照〔印〕ほか五名〔時代〕大正十一年
3124	法宝物開扉願	縦紙	一枚	〔差出〕右寺住職 吉田是照〔印〕ほか五名〔宛先〕岩手県知事 牛塚虎太郎〔時代〕大正十一年
3125	法宝物開扉願案文	縦紙	一枚	〔差出〕右寺住職 吉田是照ほか五名〔宛先〕岩手県知事 牛塚虎太郎
3126	法宝物開扉願案文	縦紙	一枚	〔差出〕右寺住職 吉田是照ほか五名〔宛先〕岩手県知事 牛塚虎太郎
3127	法宝物開扉願	縦紙	一枚	〔差出〕右寺住職 吉田是照〔印〕ほか五名〔宛先〕岩手県知事 牛塚虎太郎〔時代〕大正十一年
3128	法宝物開扉願	縦紙	一枚	〔差出〕右寺住職 吉田是照〔印〕ほか五名〔宛先〕岩手県知事 牛塚虎太郎〔時代〕大正十一年
3129	本堂再建二付寄付金募集願	縦紙	一枚	―
3130	本堂再建許可通知	縦紙	一枚	〔差出〕岩手県知事 柿沼竹雄〔印〕〔宛先〕本誓寺〔時代〕大正十年七月四日〔備考〕指令学第一九九八号

番号	史料名称	形態	員数	情報
3131	仏像開帳許可通知	罫紙	一枚	〔差出〕秋田県知事 岸本正雄（印）〔宛先〕本誓寺住職 吉田是照（時代）大正十三年四月十九日（備考）秋田県指令教第二〇〇三号
3132	法宝物開扉許可通知	罫紙	一枚	〔差出〕山形県知事 縣恩（印）〔宛先〕真宗大谷派 本誓寺（時代）大正十三年四月三十日（備考）敢学第一四二八号
3133	墓地倒木伐採許可通知	罫紙	一枚	〔差出〕盛岡警察署長 警視 坪松唯三郎（印）〔宛先〕本誓寺住職 吉田是照（時代）大正六年十月二十三日（備考）指令教第九九〇八号
3134	墓地内樹木伐採許可通知	罫紙	一枚	〔差出〕盛岡警察署長 警視 坪松唯三郎（印）〔宛先〕本誓寺代表者住職 吉田是照（時代）大正十年九月一日（備考）指令甲第九六二二号
3135	本堂再建許可願	罫紙	一枚	〔差出〕本誓寺住職 吉田是照（印）ほか五名〔宛先〕岩手県知事 柿沼竹雄（時代）大正十年
3136	法宝物開扉願二付御添書願	罫紙	一枚	〔差出〕右寺住職 吉田是照（印）ほか五名〔時代〕大正十一年
3137	法宝物開扉願二付御添書願	罫紙	一枚	〔差出〕右寺住職 吉田是照（印）ほか五名〔時代〕大正十一年
3138	開扉二付内約事項	切紙	一枚	〔差出〕本誓寺執事（時代）大正十三年
3139	是信坊祥月法要案内	切紙	一枚	〔差出〕本誓寺〔宛先〕十四日講各位〔時代〕大正十一年十月
3140	本誓寺法宝物目録	切紙	一枚	
3141	蓮冠御真影拝観御供米袋	切紙	一枚	
3142	親鸞聖人御真影永代経結縁録	切紙	一枚	
3143	本誓寺再建ノ稟目次	罫紙	一枚	
3144	〔記〕（衣代等）	罫紙	一枚	
3145	本誓寺由緒原稿	罫紙	一枚	
3146	再建趣意書	罫紙	一枚	
3147	開扉出張巡回届	罫紙	一枚	
4	〔志納用軸類一括〕	軸物類	一括	
411	盛岡本誓寺志納所	軸装	一点	

番号	史料名称	形態	員数	情報
4 2	御真影様志并永代経志	軸装	一点	〔備考〕本誓寺執事
4 3	明治三十年本堂焼焼再建御手伝志	軸装	一点	―
5	〔法宝物開扉関係書類一括〕	書類・書簡	一括	―
5 1	御宝物開扉志	横帳	一冊	〔時代〕大正十三年七月三十日
5 2	蓮冠御真影御志	横帳	一冊	〔備考〕大正十三年四月の記載がみられる
5 3	御厨子御真影縁起	卷子	一点	―
5 4	光明撰取本尊縁起	卷子	一点	〔宛先〕山田昌暉〔時代〕明治九年丙子四月中旬改書
5 5	蓮冠御真影拝観御供米袋に入った書類一括	書類・書簡	一括	〔備考〕大正年間
6	〔入仏法要関係書類一括〕	書類・書簡	一括	―
6 1	御入仏諸用留	洋綴	一冊	〔時代〕大正十三年十一月
6 2	入仏法要差定及び式次第	一紙	四枚	〔時代〕大正十三年十一月二十三日
7	〔大正期諸雜記一括〕	洋綴	一括	―
7 1	新御門跡様御慶事御祝儀進納簿	仮綴	一冊	〔差出〕東北地方寺務所〔時代〕大正十三年三月
7 2	真宗開闢の靈地稲田禅坊西念寺開宗七百年法要趣意書	洋綴	一冊	〔差出〕開宗七百年法要中央寺務所
7 3	御法衣打敷類直段表	洋綴	一冊	〔差出〕長澤清七〔時代〕大正十一年三月十日
7 4	教友新聞	一紙	一点	―
7 5	国産南部鉄瓶略見本	一紙	一点	〔差出〕巖鷲堂荻野健三
7 6	大谷派御寺院用御在家用仏具実価表	洋綴	一冊	〔差出〕小堀仏具店〔時代〕大正十三年一月
7 7	報恩講参詣案内	一紙	二枚	〔差出〕北山本誓寺／証明寺／徳玄寺
7 8	第十一回伊勢参宮参拝関西遊覧団体募集	一紙	一点	―
8	〔本誓寺再建関係書類一括〕	書類	一括	―
8 1	郵便請払簿（本誓寺再建事務所）	洋綴	一冊	〔時代〕大正十一年一月
8 2	工費仕払簿（本誓寺再建事務所）	洋綴	一冊	〔時代〕大正八年

番号	史料名称	形態	員数	情報
813	本誓寺再建石工点検帳	縦帳	一冊	〔時代〕 大正九年二月
814	本誓寺庫裡移転増築工事設計書	縦帳	一冊	—
815	本誓寺再建御寄附金他担芳名簿	横帳	一冊	〔時代〕 大正拾参年式月廿一日
816	本堂再建千本搦加入芳名録	横帳	一冊	〔時代〕 大正九年十月十四日
817	十四日講二関スル書教綴	仮綴	一冊	〔時代〕 大正十一年二月十四日
818	本誓寺再建現場日誌	縦帳	一冊	〔時代〕 大正八年拾月壹日
819	出勤簿	縦帳	一冊	〔時代〕 大正八年九月

(付記) 本目録の史料番号は今回、付したものであり、仮番号とは異なっている。

